



エコー誌 march.2014

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

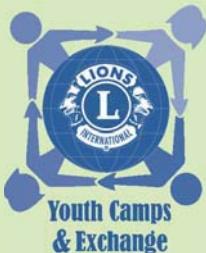
No.512

<http://www.lc331-a.jp/>

YCE

Youth Camps & Exchange

ライオンズクラブは、YCEプログラムを通して、世界各国のクラブと短期の交換留学を行っています。人材を育成すると共に、親睦と協調の精神を養い、世界平和に貢献することが目的となっています。



みなさん
よろしくお願いします

331-A地区
1R2Zに平均年齢
33.6歳のクラブ
札幌アスリート
ライオンズクラブが
誕生しました。



特集 リジョン特集 2R.4R.6R.

ガバナースローガン

- YCE 巻頭特集
- クラブ投稿
- 委員会報告
- キャビネットニュース

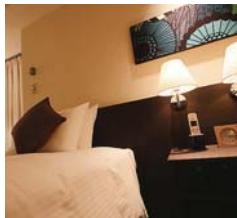
自由開拓

本誌は世界最大の奉仕団体ライオンズクラブの地域情報紙です



進化する 寛ぎの上質空間

2013.4.26 リニューアル OPEN
東館 Comfort Floor



NORTHERN TERRACE DINER

さまざまな表情をもつ
オールディーダイニング

2013.6.16 OPEN
ノーザンテラスダイナー

営業時間
6:30-10:30 / 11:30-22:30(ラストオーダー)



※写真はイメージです。

札幌グランドホテル

〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目 T 011-261-3311 F 011-231-0388
N1,W4,Chuo-ku,Sapporo,Hokkaido 060-0001 www.grand1934.com

SAPPORO GRAND HOTEL
GRANVISTA SELECTED HOTELS



卷頭特集

人の7人家族で、早速みんなが話しかけてくれましたが、思つていなかったよりも英語が聞き取りづらく、何度も聞き返していました。それでも初日からとても楽しく、聞き取れるようになるとどんどん会話が弾み益々楽しくなつて行きました。

皆で夜遅くまで映画を観たり、親戚が集まつて遊んだり、食事に行つたり、BBQをしたり、一緒に日本食を作つたり、ショッピング

トファサレーとマサレーのオフィイス：特にホストファザーの地元であるペナン島はマレーシアがイギリスの植民地だった頃の歴史を感じることができ、ペナンの美しい海にも連れて行つて貰い、みんなといれば本当にどこも楽しかったです。12月27日～29日まで行われたYEのキャンプでは、始めはホストファミリーの家に帰りたくて仕方ありませんでした。しかし、様々な遊びを通して日本の子だけ

私は英語力を身につけ、海外に知り合いが欲しいという理由からYCE派遣生として12月19日から1月9日までの約三週間、マレーシアにホームステイをさせていたしました。

ホストファミリーが決まってから、お互いメールや写真を送り合って、空港に迎えに来てくれた時はひと目でお互いに気づき、忘れられない出会いから始まりました。

海外に由から日からマレーYCE派遣生 齋藤 夢乃さん
グに行つたり。いつの間にか日語のない生活にも慣れ、一人つの私は兄妹弟が出来て家族の一になれた気がするほどワイワイテラックスして充実した毎日を過す事ができました。

ではなく、マレーシア、オーストラリア、イタリアの子、LEOメンバーなど本当にたくさんの方達が出来ました。みんなとは今でもFacebookでつながっています。

Hファミリーにはとても感謝しています。
帰国した今もLINEで毎日のように連絡を取り合っており、もつと英語を勉強し、いつかまた、GOHファミリーに会いに行こう





日本の良さを見つけていきたい

札幌西ライオンズクラブ

YCE派遣生 小竹 愛美里さん

私のホストファミリーはとても面白く、優しい温かい家族でした。初めは緊張と照れくささで上手くコミュニケーションが取れなかつた私ですが、日が経つにつれ本当に家族のように仲良くなり、毎日が本当に楽しかつたです。そんな優しい家族との3週間の生活のなかで、より驚き、学んだことが大きく2つあります。

1つ目は、日本とマレーシアの違いについてです。例えばマレーシアの生活スタイルとして、1日に約5食の食事と約3回のシャワーがあります。

そして食事は全て外食で、食事の内容も日本では食べたことのない料理ばかりで辛いものが多いという印象でした。さらに、一番心配していたトイレとシャワーに関しては、トイレは水洗でないところが多く大抵は紙がありませんでした。その代わりにホースや桶があり、それで流すなどして処理を

するといった方法でした。お風呂も同様に桶のようなものに水を貯めて、汲んで浴びるため湯船につかるという概念がないということでした。初めはこれらの違いに苦しみましたが、段々と慣れ、過ごしやすさを感じたことをよく覚えています。

2つ目は、マレーシアの学校についてです。私は1日だけですが学校に行き、友達をつくり授業と一緒に受けました。マレーシアでは幼稚園5年間、小学校6年間、高校6年間という流れで進級し、さらに小学生から高校生が同じ校舎で同じ制服で学んでいました。そして委員によつて制服が違い、校則もとても厳しいものでした。



他にも学んだことはたくさんあります。1番思うことはマレーシアはとても良い国だということです。マレーシアでの生活は不便な点もありますが、人々は優しく、とても自由な国です。これから先、私は日々の生活の中でマレーシアと日本の違いを再度感じながら、日本の良さをまた見つけていきたいと思っています。





卷頭特集

マレーシアへの海外派遣を終えて

札幌西ライオンズクラブ

YCE派遣生 長田 彩乃さん

私はマレーシアのラウブというクアラルンプールから100km離れたところにホームステイをしました。最初は英語もうまく伝えられなかつたり、日本との生活の違いに戸惑いを感じながら、がむしやらに過ごしていました。マレーシアは日本ほど発達しておらず、少し不便に感じることもありました。毎日手洗いで洗濯したり、トイレが水洗じやなかつたり交通機関の時間が正確じやなかつたり。でも、その中でファミリーと協力したり仲間と共同作業をして会話も増えました。たとえ、不便であつても喜びを分かち合える人がそばにいることを感じ、日本にいたら気づくことのできなかつた小さな幸せを気づく事ができました。

そして、ファミリーとの出会いは私にとつて大きなものでした。

空港で始めて会った日、何も話せずただ返事をしているだけでした。でもパパ、ママと呼んだ日から

たちは本物の家族になつたのです。ママは民族衣装を買ってくれたりマレーシア料理を教えてくれました。パパはつきつきりで私をいろんな所へ連れて行つてくれましたが、口数は少なかつたです。でも、そんなパパが、帰国する日空港で「You are my daughter forever」（あなたは永遠に私の娘）とささやいていました。その言葉は今でも胸に響いています。これらも私たちは家族です。

異国での生活は発見の連続で、忘れていた大切なことを見つけることができます。国が違つても言葉が違つても幸せを分かち合うことができます。恐れずに挑戦することで道を切り開くことができます。

これからは、もつと英語を学んで、再びマレーシアに帰つたら感謝を伝えたいです。





優しくて素晴らしい場所でした

札幌新星ライオンズクラブ

YCE派遣生 前山 あかりさん

2013年冬季YCE派遣生の前山あかりです。

私は、冬季YCE派遣生として昨年12月20日から今年の1月9日までマレーシアに行き、ホームステイをしてきました。現地に行くまでは、英語を上手く話せるか、暑すぎて体調を崩してしまってはいだろかと不安なことがたくさんありましたが、実際行つてみるとそのような不安を忘れてしまったくらいに楽しく、ホストファミリーも優しくて素晴らしい場所でした。

私のステイ先は、スレンバンというクアラルンプールから約1時間の場所で、近所にはジャスコなどの大きなショッピングモールやレストランなどがたくさんありました。派遣生としては、現地のライオンズクラブの食事会や、小学校の子どもたちにカバンをプレゼントする行事に参加し、クリスマスには親のいない子どもや障害を

持つ人たちが一緒に暮らす小さな施設を訪問して、プレゼントを手渡したり歌を歌つたりしました。

マレーシアの生活で驚いたことは、室内や車内の冷房が寒いくらいに効いていること、みんな夜遅くまで起きていること、家で食事することが少なく、レストランによく行くことなどたくさんあります。私が関わった方々は主に中国系の人で、ホストブライザー曰く、中国語と英語とマレー語などがたくさん混ざった言語を使っているそうです。食べ物は油っこいものが多く、味はおいしいものが多かつたのですが、1日に何度も食事に連れて行かれるためお腹がすくことは少なかつたです。日本に帰つた今でも、インターネットを利⽤してホストファミリーと連絡を取り合っています。私は今回の派遣がきっかけで、マレーシアを含めたアジアの国々や全世界について知つてもうたいです。これらも、海外の人々とも積極的に交流を深めたいので、引き続き、英語を勉強していくないと考えています。





巻頭特集

イタリア日記

岩見沢メープルライオンズクラブ

YCE派遣生 生田 裕也さん

高校2年の冬休みにイタリアへ行つた。それは自分にとつて初めての海外で、行く前は不安が大きかつた気がする。イタリアに着いてからは、本当にいろいろなことがあつた。トラブルも多かつた。

荷物は、いわゆるロストバゲージで一週間手元に届かないし、日本においてほとんど風邪も引いたことがないのに、着いて早々に熱を出し丸一日寝込むし、何年か振りに行つた歯医者はイタリアだし…。でも、すごく楽しく充実してい

た。不安な気持ちちはホストファミリーや、一緒にイタリアへ行つた日本の派遣生との交流によりすぐになくなつた。

一緒に行つた日本人は魅力のある人ばかりだつた。自分が最年少だったのだが、みんな目的や目標があり、話を聞いてたくさん刺激を受けた。

イタリアでは主に観光をしていった。日本では見られないような建

物や景色を見て、食べ物を食べ、日本との違いには驚かされてばかりだつた。最初は時間がゆつくりに感じていたが、1週間、2週間に経つにつれて、どんどん速く感じられた。

具体的には、シチリア島を回り、アッジ、ベネチア、ピサ、ローマに行つた。本当にきれいで、教科書や観光ガイドでしか見ないような、コロッセオやトレヴィの泉などに行つた時には、かなり感動した。

ホストファミリーも、二家族ともとても良くしてくれた。自分みたいな、英語も大して話せない者でも温かく受け入れてもらえた。家族の一員として、短い間ではあつたが、一緒に過ごせて本当に良かった。

一緒に旅仲間として、オースト

ラリア人たちがいた。大学生の多い日本人と違い、自分と同じ年齢の人が多くた。国際色豊かで最

初は驚き、戸惑つていたが、慣れていくうちにみんなと話せるようになり、会話を楽しんでいた。4日からのキャンプでは、インド、メキシコ、ブラジル、ニュージーランドの人が増え、さらにグローバルになつた。慣れていたせいか、すんなりと打ち解けあつた。

高2で海外でのホームステイを経験できたことは、自分にとつて本当に大きな財産となつた。今後の自分の人生の視野が大きく広がつた3週間だつた。





YCE生を迎えて

札幌時計台ライオンズクラブ

ホストファミリー 村太 治代さん

この度、年末年始にかけてYCE生を受け入れさせて頂き、樂しい日々を過ごさせて頂いた事、感謝申し上げます。

我が家へのYCE生は、マレーシアの女子大生で、ご両親ともライオングループで、本人も妹もライオンズレオというライオングループ一家です。

常夏の国から厳寒の北海道へ。防寒コートや防寒下着なども用意しての来道でしたが、さすがに滑り止めの靴は思いつかなかつたようだ。前ステイ先の「中標津のあちゃんが買ってくれた」と話してくれました。とても頭の良い子で、六ヶ国語を話せるようでしたが、日本語も随分覚えたようです。

スキーをしてみたい希望があり、国際スキー場へも出かけました。あいにくの吹雪で、さすがにスキーは無理でしたのでゴンドラに乗り頂上までいきましたが固ま

つっていました。その猛吹雪の中、スキーやボードで楽しんでいるのを見て驚いたようです。

お正月は親戚総勢17名で温泉に行き、雪の降る中、露天風呂に入り、早々に逃げ出したのも楽しい思い出です。お正月料理やお好み焼き等も珍しそうで、写真を沢山撮っていました。

家族や友人への何よりのお土産は北海道神宮のお守りのようでしたが、この日も吹雪でしたね。

着物で国際331-A地区在札39ライオンズクラブ新年交礼会に出席し、檀上で挨拶、L小野寺がバナーとも一緒に写真撮影させて頂きました。

札幌時計台ライオンズクラブ主催の「餅つき大会」で自ら杵を持つて餅をついたり、仮装をしたり、中標津でもお茶会等、色々な行事を行つてくれたと聞きました。

この寒さの中、バスタブに入る習慣がなく、朝夕低い温度のシャ

ワーを浴びて、その後半袖のTシャツで過ごしていたので、毎日ヒヤヒヤでしたが、体調も崩さずには山の楽しい思い出を持つて帰国してくれたのではと思っています。

ありがとうございました。





リジョン特集

2R1Z

札幌市知的障がい福祉協会アート展

「第14回 あらかるあーと」開催

札幌もいわライオンズクラブ

PR委員長 L栗原 真由美

札幌もいわライオンズクラブが、知的ハンディをもつ人とのふれあいの輪を広げることを目的として札幌市知的障がい福祉協会

(芝木厚子会長)を支援する中、企画された「あらかるあーと」は今年、第14回を迎える。1月17日(金)～19日(日)の3日間、札幌地下街オーロラスクエア・イベントスペースにて開催されました。

今年も、絵画・書等、創意と感性あふれる素晴らしい作品が寄せられ、開会セレモニーに参加した会員一同、あらためて新鮮な驚きと大きな感銘を受けるとともに、期間中、多くの市民の方々が目に楽しい素晴らしい作品を鑑賞されました。

開会セレモニーの様子は、TV



尾会長が少し緊張の面持ちで挨拶されたことも、記憶に残る奉仕事業となりました。

当クラブは、引き続きライオニズムの原点に常に軸足を置き、しつかりと奉仕事業に取り組んでまいります。





第39回を迎える「青少年育成事業」

札幌エルムライオンズクラブ

青少年育成委員長 本村 信人

7月最後の日曜日 小学校夏休み最初の日曜日に、小中学生を対象とした魚釣りACTを行いました。



釣り大会

このACTは札幌エルムテインズクラブのまさに伝統行事と呼ぶにふさわしいもので、今年でなんと39回目を迎えます。今年度の鉢会長が55代ですので、まさにエルムと共に歴史をつづってきたACTだと言えるでしょう。

ちょうど10年前に私が入会した時、初めて参加したACTがこの

魚釣りでした。その規模に驚くと共に、凄い所に入会させて頂いたと誇らしく思つたものです。

子とも達は魚釣りを漬しんでもらう為に、豊平川の一部を重機で掘削し水をせき止めて釣り堀を作り、更に釣りが出来ない小さな子ども達の為に、河川敷の水遊び場所を高圧洗浄機で清掃し、せき止めて魚つかみ取りの会場を作ります。そこにトラックで運んだ大量の川魚を放流し、釣りとつかみ取りをさせるのである。つかみ取りは大人気で、夏の豊平川に子ども達の大歓声を響き渡させていたものです。

予算規模もそうで、階から当日、そして後片付けまで50名を超えるライオンが参加し、百人以上の集まつた子ども達を楽しませるというスケールの大きさに、毎年なんとも言えない高揚を感じていまし



射的大会



デジタル絵日記作成

しい事業であつても転機は訪れるものです。

今回はすべてがゼロからのスタートでした。まずは会場の選定です。30年来使い続けてきた豊平川の会場が使えなくなつてしまつたからです。

検討に検討を重ね、なんとか釣り堀があるレジヤー施設を貸し切つて行うことになりました。

次に参加者の募集です、豊平川から遠く離れてしまい、近隣の小学校への案内も今までのようにはムーズにはいきません。実施一週間前でも10名程度の申込みしかなく、開催が危ぶまれましたが、ライオンメンバーが懸命に声を掛けた結果45名の申込みを頂き開催にこぎ着けることが出来ました。

そして当日のプログラムです。黙つても釣り好きの子達が集まつて来た昨年までとは違い、魅力的な内容じゃなければ家でゲームをしている子ども達を引っ張り出すこ

とは難しいと予想していました。魚釣りに加えて、モデルガンでの射的、山の中での昆虫採集をメインにチームで競わせる内容にしました。

さらに参加した子ども達になにか学びを持ち帰つて貰おうと、地元のおやじの会と連携し、当日子ども達が自分で撮つた写真を自分でパソコンを使って編集し、そこに自らストーリーを付けて、デジタル絵日記を披露するというプログラムを実施しました。

他にも様々な困難やトラブルがありましたが、最後は参加した子ども達が来年も是非参加したいと言つてくれたのでACTは大成功でした。

伝統を受け継ぎ、その中でも自由な発想と大胆なチャレンジを行つていくこと、クラブ内に常に新鮮な風を吹き込んでいくことが重要なのだと再認識させられた事業となりました。



フリースクール交流会「サッカーレッスン」

札幌エルムライオンズクラブ

社会福祉委員長　白瀧敏大



閉会式ではフリースクールの方から「普段は集団でスポーツをする機会がないので、このような機会を作つて頂いて大変ありがたかった。また子供の代表からも『最初は寒くて体が動かないかと思いました。しかしプログラムをこなしているうちに声も出てきて体も動いてきました。日常で使うコミュニケーションがスポーツにも生きていると感じました。』との感想を聞く事ができました。

1月2日 松嶺エルム（ハイオングループ）主催で札幌エール・リースクールの子供たちとの交流会を東区東雁来にある札幌サッカーリアミューズメントパーク（屋内練習場）で開催しました。

参加者は全道4校から生徒26名、引率者6名、ノルディーア北海道から11名の選手の皆さんと監督・コーチ、それに札幌エルムのライオンが13名参加で行われました。

開会式にてノルディーア北海道三浦監督の挨拶では「うまくいかないことが、できないことがあるかもしないよ。できないよ。

をハテハテに歩かせ、二ミニニケーションをとることを目的とした内容からのスタートでした。緊張していだ子供たちも時間が経つにつれ声が大きくなり、少し戸惑いながらも一生懸命でした。キヤツチボールで徐々にボールに慣れていくプログラムと進み、このころには子供たちとノルディーアの選手たちみんなが声を上げ、連帯感が生まれてきました。



「薬物乱用防止教室」開催!

札幌エルムライオンズクラブ

献血薬害防止委員長
上高橋圭介

1月10日(日)午前10時から相模市民ホールにて献血薬害防止委員会のアクティビティとして「薬物乱用防止教室」を行いました。札幌エルムライオンズクラブと北海道野球競技会の共催により、薬剤師の笠師久美子先生を講師にお招きし、スポーツをする中高生、その保護者及び指導者を対象に「アンチ・ドーピング」のテーマで講演をしま

云場案内などをオンが参加し、中高生が70名、十四名でした。指導者が21名医療スタッフとして国体選手に同行するなど、スポーツ現場の最前線でドーピング防止活動に携わつていらっしゃる先生であり、ドーピングが原因で死に至ったスポーツ選手の事例を挙げるなどして、身体への悪影響についても旦

体的に解説いたたきました。また、スポーツの世界では世界ドーピング防止規程禁止表国際基準で定められる禁止物質を接種すると、それが故意ではなく不注意によるものであつても厳しく処罰されることになるため、単なる知識不足では済まされないということを強調されました。受講生の方々も非常に興味深く聴講し、なぜ「アンチ」ドーピングが重要であるのか理解いただけたと感じました。

近年、地域密着型のスポーツチームが増え、北海道にも北海道日本ハムファイターズ、コンサドーレ札幌、ノルディーア北海道、レバンガ北海道など沢山のスポーツチームが活動しています。これらのチームは着実に北海道に根付き、子供達にとてもスポーツ選手として生きていこうという選択肢が、以前に比べ身近な目標になりつつあると感じます。

しかしドーピングに関する啓蒙活動は十分であるとはいえない状況であります。ドーピングは死に至る危険のある行為であり、知らなかつたでは済まされず子供の将来を左右しかねない問題です。

アンチ・ドーピングをテーマとする講演会を聞く機会はなかなかないと思いますので、この講演会がドーピングから子供達の未来を守る一助となることを願つてやみません。



コンサドーレスマイルリーグ 第3回札幌まるやまライオンズカップ開催

札幌まるやまライオンズクラブ

P R 委員長 L 伊藤 孝治

2014年1月11日（土）にU10・少年少女サッカー大会を行いました。札幌市内及び市外からは、北広島、砂川、岩見沢、伊達などの遠方から将来コンサドーレ入団を夢見る10歳までの少年、少女12チームが集結しました。総当の予選リーグ後、順位決定トーナメントにて優勝を競い日頃の練習の成果を存分に発揮したレベルの高い熱戦が行われました。保護者の方々も我が子のプレーに熱い声援を送り、フェアープレーを称え、最後まで諦めずプレーする姿を見て逞しさを感じております。選手達のレベルは高く、とても10歳までの子供とは思えない程の華麗なプレーも飛び出し観衆を沸かせる場面も多々ありました。

いと思いました。

また、倒れた選手に手を貸したりとスポートマンシップも育つているところを見るに子供の健全育成、心と体の発育にスポーツが果たす役割の大きさを実感致しました。勝つて喜び、負けて涙する子供達を見て、この中から将来コンサドーレに入団の夢を、日本代表に入る夢を果たす子が出る事を期待したいと思います。また、コンサドーレから現役のプロ選手、コーチも数名参加され、ミニゲームや個別指導も行われました。子供達にとってはとても意義のある思い出に残る一日だつたと思い、このアクティビティが有意義であつたことが確信でき、今後も続けて行きました。





リジョン特集

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF LIONS CLUBS DISTRICT 331-A 2013-2014 JAPAN

2R1Z

『雪像制作国際交流会』

札幌大通ライオンズクラブ

国際Y-E委員長 L・大屋 隆介

2月2日に開催された雪像制作国際交流会について紹介したいと思います。

当札幌大通ライオンズクラブではアクティビティとして取り組んでいる代表的なものとして3つあります。植樹、ハンドイキヤップスキーメモリアル大会兼全道ハンディキヤップスキー大会、それに今回の世界各国からの北大大学院の生徒さんと、私共クラブメンバーやとの大通会場での雪像作りです。

1992年よりスタートして今

回で23回目となります。私共のクラブが誕生して24年目ですので、創立2年目より毎年開催してきました。

今年も331-A地区ガバナーでありますL小野寺眞悟様にご出席をいただき、世界のライオンズクラブ現況についてお話しただきました。

ここで少しボブ・マーリーの話を書いてみます。

ボブ・マーリーは1945年ジマイカの生まれで30歳の時のヒット曲で一気に世界的な歌手となつております。その後ジャマイカの平和運動にも身を投じ、36歳の若さで脳腫瘍のためこの世を去つております。

留学生の中には雪が全く降らない方が多く皆大喜びで雪像作りを楽しんでおります。

毎年どんな雪像を作るかはその年の北大大学院留学生の会長さんを努める人の国の有名な建物や人物を作ることになっております。今年はジャマイカの方が責任者でしたのでジャマイカのいわゆる「伝説」となっているボブ・マーリーというアーティストの像を作ることになりました。(日本ではジャマイカはブルーマウンテンのコーヒー豆で有名な国です。)

ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げるとともに今年も少しでも青少年の国際交流に役立つたのではないかとL佐々木会長をはじめ私共メンバー全員が誇りに思つているところです。

有難うございました。



税理士法人 アカシヤ総合事務所

所長
税理士 佐々木 俊幸

事務所 〒001-0023 札幌市北区北23条西4丁目2-1
ターミナルハイツ 24-308号
TEL(011)756-5850 FAX(011)756-5856

2R1Z 札幌大通ライオンズクラブ

2R1Z

リジョン特集



『CN20周年に向けて』

札幌南ライオンズクラブ

P R 委員長 L 関根 誠

私は2010年6月、L石川 孝

名前後が参加しております。

(SPL)の推薦によりL大熊成子と一緒に札幌南ライオンズクラブに入会致しました。当初、在籍14名だった当LCですが、CN20周年に向けて全員で会員の増強を目標に活動しております。前期21名まで達しましたが、仕事の関係で

数名の退会があり現在17名での活動を続けている状態ですが、家族を交えてのクリスマス家族会、野外例会、さくらんぼ狩り、パークゴルフ会など趣向を凝らしたラガーレ例会や親クラブの定山渓LC様とも仲良く交流をさせて頂いて楽しく活動を続けております。奉仕活動では、年間40日間・春夏秋冬の交通安全啓発や献血呼びかけには少々クラブですが毎年10



交通安全市民総ぐるみ運動参加



さくらんぼ狩り集会



パークゴルフ部会主催コンペ



十五島内科



内科／呼吸器科／消化器科／循環器科／小児科

〒061-2282 札幌市南区藤野2条6丁目1-5

TEL:011-591-8828



2R1Z 札幌南ライオンズクラブ



リジョン特集

2R1Z

新たな形のライオンズクラブへ

札幌北の杜ライオンズクラブ

PR情報委員長 L・平尾 功一

2007年に、札幌北の杜ライオンズクラブは結成されて、今年度で7年目となりました。

そんなまだ経験の浅いクラブが少し野寺ガバナーをはじめ、地区役員14名も(元札幌フットサル支部含む)輩出し、クラブとしては少しいつもの年度より慌しい一年となっているように思われます。

そんな中でも、毎年の継続ACTの7月アンデルセン福祉村夏祭り支援及び献血呼びかけ、8月三笠梅の杜での知的障がい者との交流などの活動をしながら、11月には結成してから2年の札幌フットサル支部をエクステンションし、「札幌アスリートライオンズクラブ」を結成しました。その際には、経験不足の北の杜LCがエクステンションをするにあたり多方面の皆様にご指導等を頂きありがとうございました。特に、札幌アスリートLCと同リジョンになるリジョンの皆様、ありがとうございました。平均年齢33・6歳のクラブですが、全員が企業に属しているメンバーということで、活動経験が浅い、そして何より金銭的には決して恵まれることはないクラブになると思います。親クラブの北の杜LCのサポートはもちろんですが、各クラブの皆様、若い力、行動力、発想力等はあると思いますので、サポートのほど宜しくお願いいたします。新しい形のライオン

ズクラブとして考えて頂ければ……と思つております。

また新しいライオンズクラブの形として、新たな支部「札幌リハビリ支部」の結成もしています。この支部も新たな形として、メンバー企業グループ内のライオンズクラブとして活動します。企業での職務を奉仕活動に生かすという、今までない新しい形のクラブとなっています。具体的な活動として、区民センターなどの会場を借りて、地域の一般の方々に(特に高齢者)集まつて頂き、健康寿命、体力年齢、認知症などについての講演会を開催しています。支部メンバーも普段のリハビリ

という専門職が、このような奉仕活動に出来るということに気づき、やりがいと普段の職場とは違う参加者の笑顔、そしてパワーを頂き、このような活動を長く続けていきたい……などの感想もありました。

札幌北の杜ライオンズクラブは、3月現在、正会員53名、支部会員20名で73名、家族会員については63名を登録しております。総勢136名となりました。

この団結力でクラブとしてL小野寺ガバナーを支えて9ヶ月…残り3ヶ月となりましたが、更なる協力を惜しまず、北の杜LC一同頑張っていきますので宜しくお願ひいたします。

北の杜LCメンバーの皆様、準備を

札幌リハビリ支部 会計 L・種村 深雪

札幌北の杜ライオンズクラブ

平成26年3月8日(土)、春めく季節の中、札幌リハビリ支部の第2回目となる奉仕活動を厚別西地区センターにて行いました。

当日は、足元が悪い中、地域の一般参加者が18名、北の杜LCからはメンバーが9名、支部メンバーは17名が参加し大盛況に終えることができました。

今回は、「もの忘れ? 年のせい? それとも認知症のはじまり?」のテーマのもと、もの忘れはなぜ起るのか? の講話、もの忘れチェック体験、頭を刺激する体操などをを行い、参加者とスタッフが一緒になり楽しみながら終えることができました。

日頃、病院で認知症の患者様に体操を行つているスタッフのアットホームな雰囲気な進行のもと、笑いがあつたり、生活でのアドバイスがあつたり、もの忘れには、ダジャレが良い!など男性の方々にもエールを送つておりました。

参加者からも身体を動かす機会があつたのが良かったとの声もたくさん聞かれていました。

今回の活動を通して一般の方と触れ合ふことで、皆さんのが興味や関心をもたれていることがわかり、私たちもいろいろ学ぶ良い機会となりました。

今後も私たちリハビリスタッフで、できる奉仕活動に関わつていければと思います。

第2回講演会を終えて

行つてくれたメンバーの皆さんお疲れ様でした。



2R1Z

リジョン特集



秋の大収穫祭ACTを敢行

平成25年9月7日（土）

札幌すすきのライオンズクラブ

P.R. - T委員長 L.加賀 謙一

爽やかな秋晴れの下、札幌すすきのライオンズクラブ恒例のアクティビティである知的障害者更生施設（草笛館）の利用者13名職員3名を迎えての大収穫祭を石狩市生振の畑で取り行いました。

さらに当クラブのACTに賛同していただいた、姉妹提携クラブの大坂吹田江坂ライオンズクラブの会長L池上邦夫氏を迎えて当クラブ参加者23名を含め40名での大収穫祭となりました。

春にメンバーで畑を起こし、と

うもろこし、じやがいも等を植え付け、何度も草を刈り育成を見守る作業を重ね、当日を迎え無事、実りの秋に相応しく参加者一同汗をかきながら収穫の多さに大満足で喜びを分かち合うことができ、収穫を終えることができました。

その後採った物をバーベキューや呈させていただきました。

尚、収穫した殆どを草笛館に贈

豚汁などで堪能し、歌を歌い、アトラクションにクイズゲームなどであつという間に一日が過ぎました。

草笛館の利用者も満面の笑みをたたえながら、「楽しく過ごせました。」と最後にお礼の言葉をいただき、クラブ一同よかつたねとたたえ合うことができました。

深い絆の中、来年もまたこの生振での収穫祭を続けていこうと誓い合い無事故でACTを終わらせることができました。

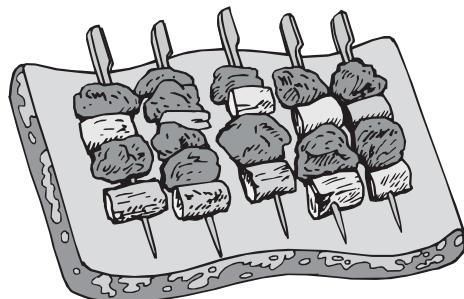
参加していただいた大阪吹田江坂ライオンズクラブ会長始め、たくさんの方々の協力をしていただいた皆様に感謝の気持ちと共に敬意を評します。



焼き物に夢中。



きたあかり、マークイーンを収穫中。



今年で10回目です。
草笛館利用者の方々とも年々仲良く
いい関係を築いています。



札幌すすきのライオンズクラブ

2013-2014年度 会長スローガン

「明るい明日へ愛ある奉仕」

会長 L古川 法之

幹事 L有田 真人

会計 L上田 一也

PR委員長 L加賀 謙二

〒064-0808 札幌市中央区南8条西3丁目6-1 シティーマンション五十嵐501

TEL (011) 530-3355 / FAX (011) 530-3388

メール info@susukino-lc.jp

2R1Z 札幌すすきのライオンズクラブ

大地
lease



有限会社 大地リース

〒007-0884 札幌市東区北丘珠4条1丁目1番3号 電話 011-784-9464

2R1Z 札幌すすきのライオンズクラブ



結成記念アクティビティと

姉妹クラブとの絆

札幌アカシヤライオンズクラブ

P R · I T 情報記録委員長 L 西川 達弘

札幌アカシヤライオンズクラブは、チヤーターナイト53周年を迎え、今期L向井会長スローガン

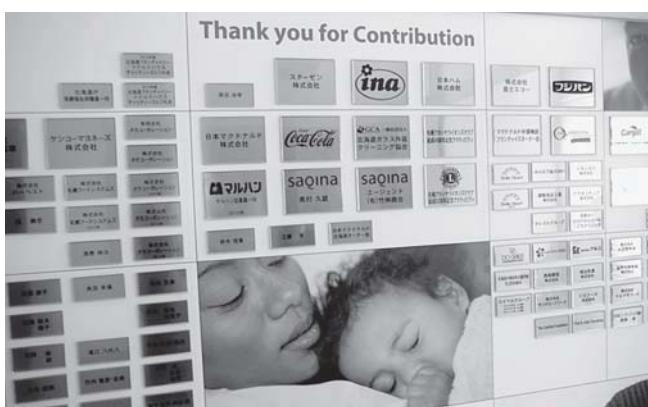
「会員の相互理解で成し遂げよう
クラブの活性化」のもと、様々

なアクティビティを行っています。その中の一つとして「ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ支援」（継続A C T）があります。

ドナルド・マクドナルド・ハウスとは、病気の子どもとその家族が利用できる滞在施設で、札幌では北海道立子ども総合医療・療育センター（通称・コドモックル）の向かいに建てられ、同施設に入院または通院している二十歳未満の患者とその家族が一日一人あたり千円で利用ができる、子ども近くに居ることができます。運営は殆どボランティアで行われています。当クラブで

は冬期間の除雪作業とトイレットペーパーの寄贈を行い、病気と闘う家族の力になりたいと願っています。

また、我がクラブは海外・国内3つのクラブと姉妹・友好提携を結んでおり、中でも「鹿児島南洲ライオンズクラブ」（3371D地区、元国際理事アボインティL谷川栄一のご縁で平成八年二月姉妹友好締結）とは毎年交流が盛んでとても仲良くして頂いております。今年の二月第一例会にはL正まさか和仁会長他七名が来札され、さつぱろ雪まつり・支笏氷濤まつりと一緒に見学し、また例会レディースナイトではアカシヤのL L 14名と共にハワイアンフラのレクリエーションにもご参加いただき、とても楽しい一夜を過ごしました。



施設内に設置された感謝のプレート



除雪の模様、奥に見えるのがハウスの建物



レディースナイト、南洲女性メンバーとアカシヤL Lによるフラ



氷濤まつりを見学、寒さを堪能！



リジョン特集

2R2Z

肢体不自由児者と父母の会交歓の集い

札幌クラブライオンズクラブ
PR副委員長 L・舟渡 克光

札幌クラブライオンズクラブのアクティビティーとして、10月20日ジャスマックプラザ「ザナドウ」にて24回目を迎える肢体不自由者と父母の会交歓の集いが開催されました。

参加者は父母の会37家族の招待者、L15名、LL3名、それとフラチーム「フラスタジオ(ピリアロハ)」12名とよさこいチーム「いけまぜアドベンチャー」15名の参加を頂いて実行委員長L・松村の提案で昨年には無かつたよさこいを入れました。

会食には毎回お世話になつてい

ます「札幌鮨研究会」会長 井出永一郎様方の心のこもつた美味しいお鮨をいただきました。

ホテルからも食べやすいプレートランチを美味しくいただきました。

第二部は当クラブのLLと娘さんも入つておるよさこいの臨場感たっぷりな踊りで皆さんに感動を与えていました、特に感動的だったのはステージ近くの車イスの方々が体を左右に振つて踊つていたのは今でも目に焼きついていて忘れられません。

が和みました。

アトラクション第一部はフラチームの南国ムードあふれるフラでハワイに来た雰囲気で、すごく心



第24回 肢体不自由児者父母の会交歓の集い



2R2Z

リジョン特集

第12回札幌時計台ライオンズクラブ ジュニア スポーツフェスタ

札幌時計台ライオンズクラブ

青少年育成委員会 委員長 L・大 笹 進

2013年12月8日から、継続事業である「第12回札幌時計台ライオンズクラブカップ ジュニアスポーツフェスタ」が行われました。

当クラブは、様々な競技に目を向けながら青少年への健全育成を目的に、「卓球」「バスケットボール」「空手」「バレーボール」等の競技会を継続開催してきました。

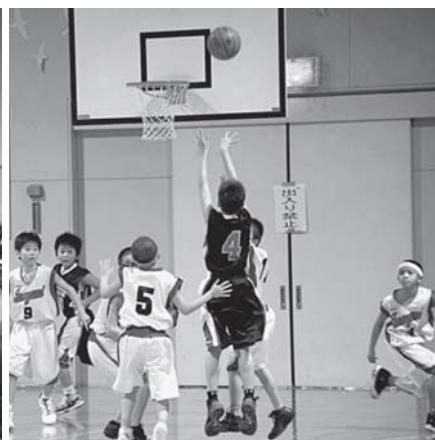
本年は、小学5年生以下の子供たちが参加する「ミニバスケットボール」の競技会を3日間、4会場で開催し、28チーム336名が参加しました。ミニバスとはいえ、コートの広さは大人と同じ、リングの高さが少し低いだけでプロの試合も顔負けの迫力ある試合が続きました。ドリブル、カット

イン、ロングシュートなど、スピードあるプレーには完全に脱帽。観客席の応援団からも大きな声援が飛び交い、会場は熱気でむんむん。

最終日には、プロバスケットボールチーム「レバング北海道」の片岡選手、高村選手が会場へ現れるサプライズに子供達も大喜び。

憧れの選手の目の前でのプレーに少し緊張気味な様子でした。

表彰式では、L西村建二ゾーンチエアパーソン、レバング北海道の両選手より「点差が大きく開いた試合でも、最後まであきらめることなく戦っていた姿に感動しました」というスピーチをいただき、子供達からは大会開催の御礼の言葉をいただき、神妙な顔と笑顔の当クラブのメンバー達でした。





リジョン特集

2R2Z

「施設訪問ACT（餅つき）」

⋮からのかの雑感

札幌パイオニアライオンズクラブ

「金森 将裕

去る1月23日、社会福祉法人聖母会児童養護施設「天使の園」での施設訪問ACTに参加させていただきました。2ヶ月前にライオンズクラブへ入会した私にとって、初のACTです。

ふと思い出したのが、私とライオンズクラブの最初の関わり。それは20数年前、豊平川での少年少女つり大会に参加した時です。いたい賞状に「ライオンズクラブ」の名称が書かれていました。小学生だった当時、「ライオンズクラブ？ライオンズマンションの関係なのかな」くらいにしか思わず、運営をされていたライオンたちは当時の僕からすると、ただの「知らないおじさん達」でした。

それから20年以上経ち、お世話になつておられる方からライオンズクラブへの入会を誘われて初めてライオンズクラブとは何かを知つた

次第です。そして、ようやくつり大会の運営をされていた「知らないおじさん達」の正体を知るわけです。ライオンズクラブの志を知り、改めて「当時はありがとうございました」と感謝もしました。

さて、今回の餅つきでは、施設にいるたくさんの子供達が、一生懸命僕ら「知らないおじさん達」の餅つきを手伝つてくれました。 目を輝かせて、杵を取つたり、 合いの手を入れたり、出来上がりのお餅をきれいに丸めたり。きっと美味しい餅だつたと思います（夕食時前に施設を後にしたため、感想を聞くことはありませんでした）。

かと思います。

今はそれで十分。



レバンガ北海道 試合観戦にご招待



2R2Z

リジョン特集



札幌雪まつり献血呼びかけ

札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ

P R 情 報 委 員 長 L 井 上 定 幸

東京では四五年振りの大雪となつた二月九日、札幌雪まつりの献血呼びかけを行いました。

雪まつりの期間中は、ずっと冷え込みが続き、雪像の保全には良好な状態が保持されたようです。

地元の人間でさえ厳しい寒さを感じるのでですから、遠来の観光客は白亜の大雪像の美しさとは対照的な冬の北海道の酷寒を味わつたのではないでしょか。

私たち、羊ヶ丘ライオンズクラブの当日参加者十二名は拠点となる札幌ドームホテルで一月例会を行つた後、献血会場へ向かいました。

毎年この献血呼びかけを行つていますが、今年は少し様相が違いました。当曰は日曜日で、会場内的人は多いにも拘わらず献血を申し出る方が少ないのです。また、献血適齢期とも言える若い人達も多くはありませんでした。

雪が降つたりして多少天候が悪くても、ある程度は献血に協力してくれた。

5月の地区年次大会にも呼びかけと献血を。全ライオンズクラブ員の協力をお願いします。



札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ

会 長 L 千 葉 秋 彦
幹 事 L 菅 原 崇

会 計 L 岩 本 敏 美
PR 委 員 長 L 井 上 定 幸

会長スローガン 『心の絆でウイサーク』 羊ヶ丘ライオンズクラブ

事務局

札幌市中央区南4条西13丁目2-25 札幌グレースビル
TEL(011)520-2227 FAX(011)520-2228
hitsugi@cube.ocn.ne.jp

2R2Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ



リジョン特集

2R2Z

森の教室が開催されました

札幌グリーンライオンズクラブ

P.R.委員長 L.新松 茂

平成25年9月1日に厚真町の里山農園「本田農場」で第10回森の教室が行われました。

今回は、森の教室では初めての試みで、札幌グリーンライオンズクラブカップMTBレース（マウンテンバイクによる未舗装路耐久レース）が、参加選手72名、サポートスタッフを合わせると140名の参加と盛況な大会となりました。

9時20分開会式で竹内会長の主催者挨拶、本田さんの里山の話を聞き勉強したあと10時レース開始。レースは、砂利道、泥道、水溜り、草の上と様々な路面状況の3kmのコースを200分間に何周するか争われる耐久レースです。選手はスタート直前までの雨が降っていたので、全身泥だらけになりましたが、子ども達、老若男女の選手が優勝を目指して最後まで頑張つて走りました。

15時に表彰式が行われ、団体

（男女）、個人の部の入賞者に賞状と副賞が贈られました（札幌グリーン会長賞は自転車3台、本田農園から米100kg提供）。

最後に大会委員長のL.前田から、参加者、関係者の労を労う閉会挨拶があり、無事に大会は終了いたしました。

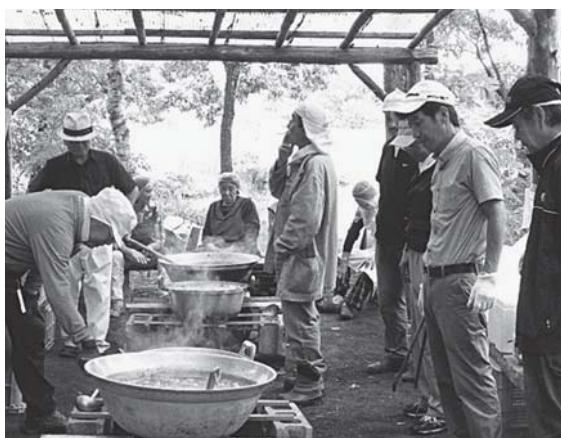
我クラブは炊き出し（カレー、豚汁、とうきび）担当で、L.比護の綿密な計画、役割分担のもと、

14名の参加で8時前から資材、食材等の搬入作業を開始。大量の野菜等の皮むき、カット等は我がクラブの誇る女性ライオンが担当、その手際のよさは流石でした。

味付け仕上げは総料理長のL.坂上が担当し、プロの技術で大変美味で大好評のカレー、豚汁が飛びようになくなりました。（レース途中匂いに誘われ、食べに来た選手も）とうきび等は我グリーン農園部会からの提供で、前田委員長がゆでたとうきびは甘く美味しく

て、本田さんからもお褒めをいただきました。
皆様のご協力感謝いたします。

お疲れ様でした。



2R2Z

リジョン特集



クラブ紹介

札幌ノースライオンズクラブ

P R 委員長 L 宮町 晴伸

札幌アカシアライオンズクラブ
スポンサーにより地区結成76番目
クラブとして、初代会長若林繁雄
ライオン始めて歴代会長を中心として、先輩ライオンの指導のもと
日々活動を送っております。

活動の一部をご紹介します。
①例会は月二回行つております。

新春例会、クリスマス例会、納涼例会は多くのLL、ゲストを招き、歌謡ショーや落語、プレゼント交換ビンゴ等で盛り上がります。

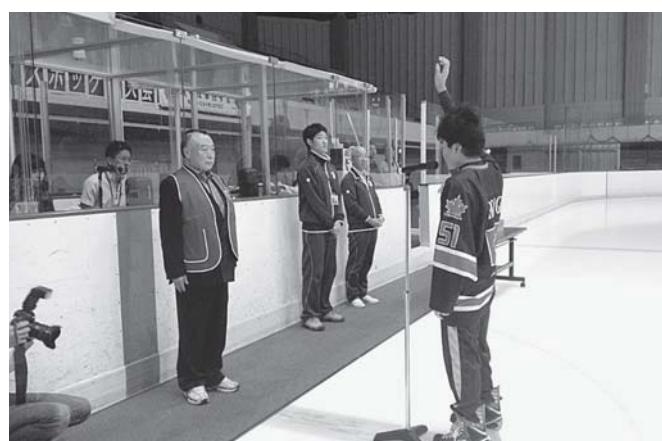
②アクティビティも積極的に行つております。

(1) 第七回札幌ノースライオンズクラブ杯小学生アイスホッケー大会が2013年9月7日に開催され、数多くのアイスホッ

ケー少年団の参加を頂きました。また、保護者とメンバーの交流も兼ねて、「長靴アイスホッケー」も行い、転び、ぶつかり合い大いに走りました。

(2) 第二回札幌ノースライオンズクラブ杯 北海道すこやかマラソン大会

我が札幌ノースライオンズクラブは、若手30代から80代の大先輩まで、L金泉会長の元、仲良く明るく熱い気持ちでクラブ活動を続けて行きます。



バー同行で行ない、「おじちゃんおばちゃんまた来てね」の明るい子供達の歓声を聞きました。

また、年末には雪と渋滞の中、養護施設へおせち料理をお届けしました。



リジョン特集

2R2Z

札幌わかばライオンズクラブ国際アクトバイビティー

(タイ王国 ドゥアン・プラティープ財団支援物資贈呈式)

札幌わかばライオンズクラブ

PR委員長 L 中川 知也

平成25年11月20日～25日の6日間で札幌わかばライオンズクラブがこのほど、重点活動の1つと位置付けるタイの恵まれない施設への支援活動を行いました。

札幌わかばライオンズクラブでは、ライオンズクラブが重視する「国際アクトバイビティー」「地域への奉仕活動」の対象をタイとし、4年前から首都バンコクにあるドゥアン・プラティープ財団に給食や学用品などを定期的に贈呈してきた。

同財団はバンコクに1800ヶ

所以上あるとされるスラムで暮らす約300万人の生活、健康、教育支援など、さまざまなプロジェクト活動を長年行っている。

今回は札幌わかばライオンズクラブ会長L高橋貫治・国際アクト

米（1t）、インスタントラーメン（1000食）、文具、オムツ、衣類などの物資をドゥアン・プラティープ財団児童代表に手渡しました。

贈呈会には隣接する幼稚園の園児ら約120人が出席。

L高橋会長が「未来ある子供たちに出来る限りの協力をさせて下さい」とあいさつすると、財団のミンポン・ウルソンタム副理事長（67）が「昨年に引き続きご支援ありがとうございました」と謝辞を述べた。

今年度、当クラブの会長のスローガン「未来へ繋ごう皆の力で」をもとにクラブ一丸となつて今回のタイアクトバイビティーが無事に終わることができました。今後も皆の力で協力し合い奉仕活動に貢献したいと思います。

14人がバンコクの同財団を訪れ、



4R1Z

リジョン特集



今年度、我が岩見沢ライオンズクラブは会長L白戸勇次のもと、「めざせ！楽しい例会」をスローガンとして掲げ、メンバー増強にも力を入れていると併に、地域に根ざした奉仕の精神のもと、地域社会の中で、地域に役立つこと、喜ばれる事を念頭に、アクティビティを創出する為一致団結して、活動しております。

ACTを紹介いたします。7月



には、チャリティービールパーティを開催し沢山の来場者で賑わいました。収益金は、その目的である、青少年健全育成基金に寄付させて頂きました。

8月には、メンバー8人が引率し、光が丘学園（児童養護施設）の子供たちを招待して泊村方面へバス旅行に行つて参りました。とまりん館や宇宙記念館などを見学し、楽しい一日を過ごしました。

これからも、子供達、高齢者などにも暖かい目を向け、豊かな明るい街をつくっていきたいと思つております。

10月8日、国際ライオンズディ交通事故撲滅3クラブ合同アクティビティを、市内12号線沿いで実施致しました。旗の波作戦により、運転手さんへの安全運転の呼びかけを行いました。当クラブでは、これからも様々な場面で、会員ひとり一人が地域社会への奉仕の精神を強く持ちながら活動をしてまいります。

めざせ！楽しい例会

岩見沢ライオンズクラブ

P R 委員長 L氏家 雅志

子供達も大変喜んでました。

9月には、社会福祉事業として、障害を持たれている方々のパーゴルフ大会を開催し、メンバーが各組にサポートとして参加致しました。当日は、53名の参加を頂き、天気も良く広大なパークゴルフ場で爽やかな汗をかきながら過ごす秋のひとときを、楽しみました。来年も開催して欲しいとの要望もいただきました。

日頃あまり体を動かす機会の少ない方々も、この大会を通じて、

楽しんで頂きたい、そのような思いで、メンバーも一生懸命お手伝いをしていました。

ライオンズクラブ国際協会 331-A地区第4R第1Z



岩見沢ライオンズクラブ

会長 L白戸 勇次

幹事	L中谷 智	会計	L内藤 正勝
ライオン・テーマー	L吉野 維雄	テール・ツイスター	L越智 公倫

■会長スローガン
めざせ!! 楽しい例会

■クラブ事務局
岩見沢市4条西6丁目
商工会議所会館ビル 2F
TEL (0126) 23-3703 FAX (0126) 24-8187

4R1Z 岩見沢ライオンズクラブ



リジョン特集

4R1Z

当クラブ『アクティビティ』 そして『ライオンズスピリッツ』

美唄ライオンズクラブ
PR委員長 L・大山 靖子

美唄ライオンズクラブは、会長 L・山田良雄のもと、スローガン『強い絆でウイサーク、明日のために』で昨年7月スタート致しました。

ライオンズスピリッツを例会の都度、高揚させつつ、青少年健全育成を重点に種々数々のアクティビティを行つております。その一例を紹介します。

・第35回美唄市福祉スポーツ大会において、寄付及びお手伝い

・市民ふれあい祭りにて「献血登録実施」

・歌舞裸祭りにて「地域安全パレード」

・旗の波作戦
・赤い羽根「街頭募金」

・献血の呼びかけ
・秋・春のクリーン作戦

・薬物乱用防止教室
・福祉除雪 等など。

最近においては、2月1日美唄

ました。

例会終了後、開宴の言葉を第一副会長 L・広瀬勝儀が述べ、計画委員長 L・谷村知重の手慣れた司会で宴を盛上げ、執り行われました。

余興では、視覚障害をもつている北海道盲導犬協会ジュニアサポート会員であり、北海道盲導犬ミーナの募金箱を設置して活動をしている佐藤希さんを迎えステージパフォーマンスを披露し会場を盛り上げて頂きました。

未来ある子供達のために・社会奉仕に繋がる活動を通して地域社会に根ざすアクティビティを継続していくけるよう、ベストを尽くしていきます。

その子供達・保護者・会場関係者へライオンズクラブから、冷えた身体を少しでも温めてもらおうと400人分のコーンスープを用意し飲んでいただきました。

また、恒例となつて いる月形 LC・美唄LC合同新年例会が地区役員を来賓としてお迎えし、1月23日(木)に行われました。

美唄ライオンズクラブ会長 L・山田良雄の開会ゴングで始まり前地区ガバナー L 渡辺修・元地区ガバナー L 古谷野環よりご挨拶を頂き



美唄雪んこまつり「ころころキャンドル」にて

美唄ライオンズクラブ 会長スローガン 強い絆でウイサーク、明日のために

会長 L・山田 良雄 幹事 L・鈴木 清美 会計 L・松岡 達也 PR委員長 L・大山 靖子

L・古関 充康	L・古谷野 環	L・長岡 正勝	L・渡辺 修	L・安藤 淳	L・門脇 忠夫
L・柿木 克弘	L・藤本 和己	L・小原 正	L・佐藤 勇治	L・鈴木 邦角	L・三宅 雅登
L・広瀬 勝儀	L・高橋 幹夫	L・森 明人	L・野村 敏行	L・牧野 修一	L・長谷川幸寛
L・花柳 鳴介	L・丸山 文靖	L・谷村 知重	L・藤井 明	L・山上他美夫	L・山崎 和男

(入会順)

事務局 美唄市西2条南2丁目1-1 美唄経済センター2F TEL0126-64-4156 FAX0126-63-2273

4R1Z 美唄ライオンズクラブ

4R1Z

リジョン特集



クラブ活動アクティビティ報告

三笠ライオンズクラブ

P R 委員長 L 村田 敏之

「50周年の歴史に感謝、地域の未来にウイサーク」スローガンを元に船本統しが7月からの船出が始まった。特に本年度は岩見沢

LCのスポンサーにより誕生以来50年目にあたり10月19日には三笠ライオンズクラブ結成50周年に設定され、多忙な一年になる。

会員22名が一丸となり成功を合言葉に走り出した。なお、この50周年行事についてはエコー誌511号に掲載されているので割愛します。

さてクラブ活動について報告します。当クラブは大きく分けて、①チャリティービールパーティー②老人保健施設ほろない「慰問」③チャリティーゴルフ大会

①ビールパーティーは19年前に、当時会長・高橋友作氏の発案で、右も左も解らない模索の中から始まつた。前売券の発行、スポンサー探し、会場や飲食の問題、バン

ド演奏、抽選会に使用する景品など山積みしていた。当時会員は38名で始めてのアクティビティに知恵を絞った。

特に券売に当たつては夫々のLの行付けの飲食店に券の販売に協力をお願いしたりで奔走した。結果は大成功で、その益金は青少年健全育成に役立てて頂いた。それから19年しっかりと定着し現在に至っている。第4Rの各クラブがビールパーティーを行つている事は承知の通りである。

第19回三笠LCチャリティービールパーティーは7月26日に行われ、益金の一部は50周年記念事業に使用した。この時の事業部長は発案者の高橋Lである。



第19回チャリティービールパーティー会長挨拶

最後になりますが、唯忘れてはならないことはレディス委員会の存在です。大きなクラブ活動等の行事は参加しライオンの手助けをしなくてはならない位置づけにあり、会員減少の今、特に感じところでです。

③チャリティーゴルフ大会の終わりに近い5月末の土曜日に開催される為に、リジョン特集には報告した事はないが歴史あるアクティビティで第27回を迎える。

これは知的障害者施設（ななかまど）共同作業所の応援事業で、市民のゴルフ愛好者はもとよりゾーン内のゴルフ大好きなライオンの参加を得て60名から70名ほどの参加で行われる。会場は雉ヶ森カントリークラブで5月24日土曜日に開催の予定。

待つて いるからと声が大きく響いた。



老人保健施設ほろない「慰問」



第26回チャリティーゴルフ大会



リジョン特集

4R1Z

チャリティーバーティー

月形ライオンズクラブ

P.R.委員長 L.張江 円

当クラブで継続的に行っている
チャリティーバーパーティーは
本期「認証五十周年記念青少年健
全育成チャリティーバーティー」と
銘打つて、クラブ会長の
特別事業として十月五日（土）十
七時三十分から実施しました。

月形町内の事業所・団体は勿
論、近隣市町村にチケット販売を
行いました。約二百名の参加者を
見込んで準備を進め、Lレディの
協力もあり、チケットは二〇八
枚、四十五万円を販売する事が出
来ました。

当日は月形高校一年生の齊藤充
哉君のゲストパフォーマンスも披
露されました。齊藤君は九月に小
樽で開催された北海道アマチュア
ラテンG級、下級で優勝。札幌真
駒内アイスアリーナで行われた全
日本選手権全国大会で優勝した腕
前であります。

又、4Rの友誼クラブからクラ
ブ三役他多数の会員も参加して頂
きました。

プロダンサーによるダンスや特
別事業委員長（幹事）L渋谷 隆
のダンスクラブメンバーによるダ
ンスで大いに盛り上りました。

お陰様で二十六万七九五十円の
事業費を獲得する事ができ、記念
事業は大成功でありました。

十二月六日、会長L笛木英二が
月形町長桜庭誠二氏に青少年健全
育成基金として贈呈致しました。
メンバー全員の力で特別事業を
成功させたという熱い想いと「4
R友誼クラブの参加なくしては出
来ないなあ」とあらためて実感し
た次第です。

「認証五十周年記念式典」開催
に向けて今準備をしておりますの
で、何卒宜しくお願ひ致します。

月形ライオンズクラブ

P.R.委員長 L.張江 円

月形高校一年生 齊藤充哉君







4R1Z

リジョン特集



りうの者福祉の推進

献血、献眼運動

住みよい環境つくり

大根抜きACT（無償配布）

岩見沢グリーンライオンズクラブ

保健委員会 委員長 L・玉田 孝

今年度第一回献血ACTは8月11日小学生バレー・ボール大会にて実施されました。10名の方からの登録を頂きました。

第二回目は9月5日の献血、献血推進運動例会で17名の方からの登録を頂きました。又献血は42名で11、600ミリリットルの採血でした。第三回目の献血推進運動を頂きました。

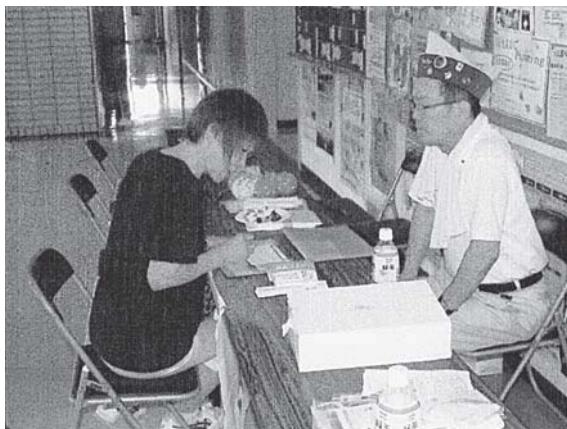
動は、9月29日岩見沢健康まつりにて岩見沢保健センターで実施され30名の方から登録を頂きました。

今期献血登録数は57名になりました。

クラブメンバーのご協力により目標を達成できました。

食欲、漬物の秋、11月2日大根抜きACTがメンバー25名、LL2名、ゲスト6名でクラブメンバー一道下農場で実施されました、又今回は「社会福祉法人ハローENJOY岩見沢」「こくわの里」からも参加いただき、大根抜き、運搬と汗をかき有意義なACTでした。

大根作付面積約300坪、作付数2000本、道下Lありがとうございました。



冷暖房・給湯・冷凍設備機器・修理・販売・施工・年間保守など行っています

各社サービス指定店

④ HITACHI・④ YAMAHA・④ ノーリツ・MITSUBISHI・TOTO

有限会社 道央ボイラーサービス

〒068-0853 岩見沢市大和3条7丁目8-1
TEL (0126)24-6777・FAX (0126)24-6734

有限会社 テクノ冷暖 有限会社 テクノ冷暖
TEL・FAX (0126)20-1100

代表取締役 高橋 信幸

0120-361-499

4R1Z 岩見沢グリーンライオンズクラブ





リジョン特集

4R1Z

青少年健全育成チャリティービールパーティー

岩見沢グリーンライオンズクラブ

PR委員長 L 藤原 東潤

3本柱の一つ、青少年健全育成チャリティービールパーティーが猛暑の中8月1日、岩見沢平安閣で開催されました。

岩見沢市役所、各プラザークラブの来賓をお招きし565名のお客様に出席いただき、高橋会長のあいさつから始まりました。少々ビールを飲みながら会談、お待ちかねの抽選会が始まりました。

今回の抽選数は約400本で最高の一等賞は人力でこがなれば進まない自転車で三名の方がゲットされました。拠出金10万円を岩見沢市青少年スポーツ振興に寄贈されました。クラブが一丸となり「この先も継続して行きたい」と会長のあいさつで終了しました。

株式会社道下産地

代表取締役 道下智義

〒068-0112 岩見沢市栗沢町上幌2083番地
TEL 0126-44-2888 FAX 0126-44-2888

 高野山真言宗



〒068-0836 岩見沢市上志文町468
TEL(0126)44-2225 FAX(0126)44-2677

空知山
高徳寺

住職 藤原 東潤



4R1Z 岩見沢グリーンライオンズクラブ

4R1Z

リジョン特集



大切にしよう!ライオンズの輪&地域の輪

明日に向けてWE SERVE

岩見沢中央ライオンズクラブ

P R 委員長 L 木村 聰

内にこもるのではなく、外に発信、地域に活動を広げていくことをを目指し、今期の第42代会長L水島教之は『大切にしようライオンズの輪&地域の輪、明日に向けてWE SERVE』をスローガンに掲げています。

地域の輪では、継続アクトティビティとして7月には第40回シニア交流会への奉仕、2日間にわたる岩見沢中央ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会を、年度後半5月には青少年健全育成チャリティゴルフ大会を開催します。その他市内あさぎり公園の植樹、ライオンズデーなどの交通安全啓蒙活動、独居老人除雪、古切手回収、児童施設訪問等を行っています。10月にはシニア交流会への貢献により岩見沢老人クラブ連合会創立50

周年記念式典において感謝状をいたしました。

多くのアクトの中で今年度特徴的な活動は薬物乱用防止教室で、11月29日に岩見沢市PTA連合会が主催する教育懇談会において水島会長が「子ども達を薬物から守るために」というテーマで、参加したPTAと教員に薬物乱用の恐ろしさを説き、その防止を強く語りかけました。

昨年度CN40周年を終え、今年度は新しい10年の最初の年です。地域社会が大きく変動してくる中、ライオンズもその時代の流れを見極め、明日に向けた奉仕の輪を内と外に広げていきたいと思います。

社でのお祓い例会を行い、新しい年の無事を皆で祈願しました。

2月第二例会は第1000回の記念すべき例会となります。チャーチメンバーを中心にクラブの歴史と原点を再認識する大切な例会となりました。





リジョン特集

4R2Z

第6回ゆうばり寒太郎まつり

場所「夕鹿の湯」横 特設会場

夕張中央ライオンズクラブ

P R 委員長 L 三浦 秀秋

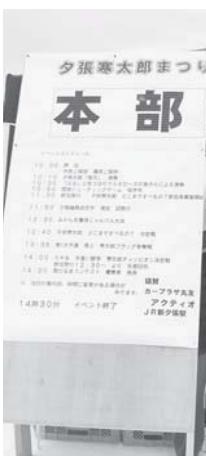
ゆうばり寒太郎まつりが2月2日午前10時より「夕鹿の湯」横

特設会場で開催された。焼き鳥・甘酒・豚汁・カレーライス・カレーなど温かいメニューの

出店が沢山並び、夕張太鼓「竜花」の演奏や夕張極真会の空手、試割など、空手の極意も披露された。

寒太郎コンテストには、予選の雪上フラッグで競技が行なわれ勝ち残った5人がアイスキンデー2本の早食い競争で今年の寒太郎が決まり、2万円の優勝が贈られました。

子供のゆき玉ぶつつけ、雪の大滑り台で参加出来るちびっこ寒太郎選手権大会に参加した子供達に景品（昔なつかしい玩具・多喜購入）を渡したり、メロンパンを配布。



4R2Z

リジョン特集



地域に密着アクティビティ

長沼ライオンズクラブ

P R 委員長 L 梅内 栄一

私ども、長沼ライオンズクラブ

は昨年度、クラブ最優秀賞を頂きました。

当クラブも45年の節目を過ぎ、会長スローガン「楽しい例会笑顔でウイサーク」を掲げ、L高田会長の下25名で新たな一步を踏み出しました。

ここで、地域に根付く奉仕活動と青少年の健全な育成を目的とした継続アクティビティをいくつか紹介致します。

環境美化アクトの一環として「ゴミ拾い清掃奉仕」があります。長沼町役場から長沼温泉までの約5kmを2時間程かけてゴミを拾い、そのおかげもあってか年々ゴミも少なくなっています。

交通安全アクトの一環として、「交通事故なし運動」があります。道行くドライバーに交通安全を呼びかけ、梨を配布しています。春と秋に開催される交通安全「旗の波街頭啓発」運動へも参加

しています。

青少年の健全な育成を目的としたアクトとして、毎年9月に開催される「ライオンズフェスティバル」があります。長沼神社境内に

おいて、子供餅つき大会でお餅を振る舞つたり、子供達を対象としたニジマス掴み大会などで地域の人達と交流を深めております。

今年で第4回目の「長沼ライオンズカップ争奪少年少女野球大会」もまた、青少年の健全な育成を目的に開催しております。町内外の小学生チームが参加し、家族や友人の熱い声援の中、日頃の練習の成果を発揮して素晴らしいプレーを見せてもらっています。

冬のアクトとして、長沼スキー場祭りの中で、当クラブ主催の「なまけもの大会」があります。小学生を対象に定員80名程が参加し、直径40センチの塩化ビニール管にぶら下がり、タイムを競う競技です。毎年人気があり、受付30

分程で定員になるほどです。例年雪が降り気温もマイナスの中、スキーウエーも靴も靴下も脱ぎ、必死にぶら下がり、参加してくれた小学生は皆頑張ってくれます。以上いくつかのアクティビティを紹介しましたが、今後も、地域に根付く活動、青少年の健全な育成を目指し、クラブメンバー全員が一致団結し奉仕活動を継続してまいります。



交通事故なし運動



子供餅つき大会



なまけもの大会



長沼ライオンズカップ
争奪少年少女野球大会



ゴミ拾い清掃奉仕



リジョン特集

4R2Z

『会長スローガンとクラブアクティビティ』

南幌ライオンズクラブ

PR委員長 L 加藤 修

会長スローガン「友愛精神に賞賛を!!」を掲げ、今期も下半期に入り活動中です。会員相互の絆を大切に楽しい例会を目指し、ブランザークラブとの連携をより深め、毎年行っている青少年健全育成事業を継続支援とともに、クラブ45周年式典の成功、及び記念事業実施と会員増強へ取り組むことを基本方針としてきました。

10月に行なわれた45周年式典では、多くの方々に参加頂き成功裏に終了いたしましたが、さらに50周年へ向け、目標を掲げ事業活動していく所存であります。記念事業では南幌町での移動献血車来町に合わせ、献血PRとともに、献血者へ記念品を提供し献血推進へ協力いたしました。献血協力者は57名でしたが、南幌高校の生徒4名にもPR活動に協力頂く事が出来ました。会員増強では

今期現在4名が入会し記念事業の目標が達成できそうです。その他

のACT（青少年育成事業）として「秋祭り奉納わんぱく子供相撲大会」「RSS旗少年サッカー大会」「LC旗少年野球大会」「南幌ジュニアバドミントン大会」「LC杯近隣地区少年柔道大会」に参加・支援していますが、

南幌神社祭に行なわれる屋外での子供相撲大会については暴風雨と雷警報発令のため中止となり、子供たちは大変残念がつていました。3クラブ（長沼LC、由仁LC、南幌LC）合同ACTの特別支援学級児童生徒交流見学会は輪番制で行われ、今年は南幌LCが当番で行われました。しかし、見学予定していた、滝野すずらん丘陵公園内に熊のフンと足跡が発見された為、公園が閉鎖、急遽、円山動物園へと変更になりました。そんな出来事にも臆することなく、児童生徒たちは普段見ること

とのできない動物を前に歓声を上げて喜んでいました。

南幌LCは今期45周年を迎えて



CN45周年 4R2Z 南幌ライオンズクラブ 会長スローガン 『友愛精神に賞賛を!!』

会長 L 伊藤 勝實

会計 L 石井 真生

幹事 L 堀米 光幸

PR委員長 L 加藤 修

4R2Z 南幌ライオンズクラブ

4R2Z

リジョン特集



認証45周年を迎えて

由仁ライオンズクラブ

P R委員長 L・大谷 健治

札幌中心部から車で1時間、南空知の田園地帯に我らが町、由仁町があります。

ゆにガーデンやゴルフ場に訪れた方も多いことでしょう。

本年度は、川股博会長のもと『広めよう 深めよう 奉仕の輪』をスローガンに、正会員17名、家族会員5名、優待・賛助会員2名で、認証45周年の節目の年を迎えています。

年度スタートの7月に迎えた事業は、スイス人ヤーン君を迎えてのYCE事業でした。コミュニケーション能力に不安を抱えるメンバーではありましたがあ、オーストラリアから由仁に来ているアシスタントティーチャー2名の協力を得て、10日余りのおもてなしをすることができました。ホームステー先にはクラブメンバーが住職の会福祉協議会の職員を迎えてのク

淨土真宗本覚寺があり、貴重な日本文化の体験もしてもらいました。

た。

春から秋にかけては「由仁町を日本一の桜の町にする会」を支援し、植樹会への参加や、古山キャンプ場での桜の植樹と環境整備の活動を続けています。活動5年目の今年は開花も期待されます。

献血推進の活動は、長く続く事業です。年3回の献血車の来町に合わせ、献血の勧誘に終日携わります。もちろん可能なメンバーは献血に協力します。

月に2回の例会は、クラブ活動の基幹です。LLを含め、楽しく参加できる季節折々の例会や、招待例会も行われます。本年1月には、当町からライオンズクエストワークショップに参加された、社

エスト報告例会、新規会員候補者を迎えての招待例会も開かれました。

さて、年も明け、周年記念事業の推進と6月14日の記念式典に向けた準備も本格化しています。認証50年を見据えて、会員の増強も合せ、実りある記念の年としたく思っています。記念式典には地区、4リジョンのライオンの皆様の温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



古山キャンプ場環境整備



YCE ヤーン君と栗山祭りに参加



L Quest参加者を迎えての報告例会



リジョン特集

6R1Z

クラブ アクティビティ報告

江別ライオンズクラブ

PR委員長 L・藏口 武美

明年、五十五周年を迎える会員四十五名のクラブ。会員平均年齢六十六歳、岡崎晃三（第五十五代）会長のテーマは「ウイ・サーク」次代にむけて 会長のリーダーシップでクラブが抱える将来の問題点提起、より良き継続への道を探る。

今年の主なアクティビティは市民グリーンボール大会、チャリティーアクション、眼鏡リサイクル事業

◎市民グリーンボール大会は七月七日（日）に開催され、参加した老若男女が元気一杯プレーして良い汗を流し、優勝者に岡崎会長からトロフィーが渡された。グリーンボールが江別で誕生した事もあって協賛している。

◎チャリティーアクションは八月三十日（土）に開催され今年で三回目。

江別市教育委員会へ青少年が使用するテントを、寄贈する為の資金造成が主な目的（青少年育成）。チケットの販売から当日の運営まで 会員の手造りで運営さ

れ、当初の目標を上回る資金造成が出来た。協力頂いた参加者の皆さんにも、アトラクションの軽音楽おやじバンドの演奏、お楽しみ抽選会、そして美味しいビールに満足を頂いたようです。

◎眼鏡リサイクル事業 ライオンズ国際協会では、近視で本が読みづらい子供達、その為仕事に従事出来ない方々、お年寄りの自立した生活の手助けになるようにと、世界各地で「眠つているメガネ」を収集し、配布してリサイクルをしています。当クラブもこの運動に賛同して参加しています。（クラブ投稿参照）

この他、秋の交通安全運動「旗の波作戦」（参加）、臓器移植普及促進街頭啓発運動、献血、ピンクリボン運動、ミーナの募金箱（盲導犬）等のアクティビティも行っている。





2013-14 会長スローガン
「**ウイ・サーブ**」-次代にむけてライオンズ-

331-A地区6R-1Z



江別ライオンズクラブ

会長 L岡崎 晃三

幹事 L松浦 隆	前会長 L中谷 美明	第一副会長 L佐々木 正行
会計 L岩田 美佐男	テールツイスター L大表 瞳子	ライオンテーマ L大桃 壽榮
PR委員長 L蔵口 武美	副テールツイスター L伊藤 孜	副幹事 L相模 昭子

www.e-clubhouse.org/sites/ebetsujp

e-mail: ebetsu-lions@gol.com

〒067-0016 事務局 江別市6条7丁目14-10 TEL 011-383-3000 FAX 011-378-6390

6R1Z 江別ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区第6R 第12

当別ライオンズクラブ

会長 : L松岡 良尚	幹事 : L安藤 英司
会計 : L三橋 修一	PR委員長 : L三船 勝也

会長スローガン

『未来へつなぐ奉仕の心』

会員(50音順)

L安藤 英司 L安藤 賴孝 L市川 正 L稻村 勝俊 L大塚 利明 L岡野 喜代治
 L鹿野 信一 L川原 博志 L菊地 克己 L木下 裕 L加藤 利三 L門脇 良二
 L近藤 進 L佐々木 多喜男 L下段 聰 L白井 應隆 L後藤 正洋 L近藤 和夫
 L瀬戸 英規 L泉亭 俊彦 L高橋 昭大 L高橋 昌二 L新森 敏幸 L新森 道博
 L並川 晃治 L橋本 俊一 L堀川 和雄 L本庄 幸賢 L戸田 博文 L豊島 健蔵
 L前澤 昭治 L松岡 良尚 L三橋 修一 L三船 勝也 L宮永 雅己 L山内 孝司
 L山下 哲雄 L山下 博正 L山田 明 L山田 岩雄 L山田 豊

6R1Z 当別ライオンズクラブ



リジョン特集

6R1Z

第5回町内会対抗パークゴルフ大会

当別ライオンズクラブ

PR委員長 L・三船 勝也

当クラブの継続アクトイベティ
であります「町内会対抗パークゴ
ルフ大会」を10月20日（日）当別
町フラワーパークゴルフ場にて開
催いたしました。

社会奉仕事業の一環としてパー
クゴルフを通して地域と地域の連
帯感・絆を育み、町民の方々の健
康増進を目的としてはじめられた
本大会も5回目を迎える、町内のパ
ークゴルフ愛好家の皆様にとりま
しても大変楽しみみな大会の一つで
あるとお話を伺い、地元に根付い
てきていることを実感いたしまし
た。

当日は多少風があり肌寒く感じ
ましたが、参加21チーム84名の選
手の皆様は日頃の練習の成果を出
しきりうと笑顔の中にも緊張感を
もつて、優勝旗と豪華な賞品を手
にするために精一杯楽しみながら
プレーしていたように見受けられ
ました。

良い成績で笑みがこぼれる方、
思うようなプレーが出来ず来年こ
そはと思う方、それぞれのようで
すが、真剣に熱くプレーする皆様
を見まして、来年もより一層充実
した大会にしようと思う秋の一日
でした。



6R1Z

リジョン特集



『アクティビティ報告』

石狩ライオンズクラブ

PR情報委員長 L・森田 哲也

今期、石狩ライオンズクラブでは、西村政美会長のスローガン「友愛と信頼の絆を深めて笑顔の奉仕」の下、一年間さまざまな活動を計画しております。

今回は、その中で、直近の活動内容をいくつかご紹介させて頂きます。

去る12月3日、ガトーキングダム札幌にて恒例のクリスマス家族例会を実施致しました。各メンバーアジビLL、そしてその家族（お子さんやお孫さん）、それから、招待客として、石狩市国際交流協会が例年受け入れをしているカナダ、キャンベルリバーの留学生と英語指導助手のALTの外人教師の皆さんを交え、賑やかに親睦を深めました。

西村会長がサンタに扮し、お子さん達にプレゼントを配つたり、その他ビンゴゲーム等、大変盛り上がり参加者一同楽しいひと時を過ごしました。

以上のような活動を通して、これからもメンバー一丸となつて地域貢献、奉仕活動に努めて参りたいと思います。

年が明け、2月2日には、こちらも恒例の石狩市体育協会主催の「第35回 石狩浜歩くスキー＆かんじきウォーク」に協賛としてメンバーとLL10名ほどで参加させて頂きました。

3キロ・5キロ・7キロの各コースを完走してきた方々に、手作りの甘酒100人分を振る舞い、参加者の皆さんのが冷えた体を温め、皆さん口々に、おいしく！と大好評でした。

その他、わがクラブではもつとも定着しているアクティビティである献血運動は、地元のスーパー や農協前などで月に1～2回のペースで行つており、地域での認知度も高く”ライオンズクラブと言えば献血運動”とご評価頂いております。





リジョン特集

6R1Z

やっと根付いた『ワイン会』

江別グリーンライオンズクラブ

幹事 野々川 弘正

我がクラブは、結成以来成人を越え、22年を迎えるとしています。

結成時には68名であつたメンバーも20名前後となり、危機を迎えました事もありました。それ以来、新メンバーの入会を募り今期は32名となり、年齢も若返りフレッシュな雰囲気となつてまいりました。

さて昨年も11月23日、第13回「チャリティーワインと音楽の夕べ」を市民の賛同をいただき盛大に開催致しました。当日には地区ガバナー・小野寺眞悟にも参加を頂き、年々リピーターも増え、券総売上枚数の79%、参加人数282名で実施されました。収益金の一部は継続ACTである小学校への図書贈呈に向けられており、通算で約400万円に達しました。

また、この機会を利用して盲導犬ミーナの募金を募り、1月9日の第一例会で10万円を盲導犬協会

に贈呈致しました。

このようなワイン会が毎年盛大に開催されるようになりますが、当初券売歩留まりがつかめず、ワインの数、料理の数を決めるのも賭けでした。せつかくの収益事業ですので、損益を出さないように試行錯誤致しました。第10回頃からライオンズの考え方を市民にも理解していただけるようになり、今日のワイン会が行われることが出来るようになりました。毎年ご協力していただいている市民の皆様には、ありがたいこととメンバー一同心から感謝しております。



6R2Z

リジョン特集



「被災者支援の為に」「Jazz Live」Concert in ENIWAを開催

恵庭ライオンズクラブ

PR情報委員長 水嶋 章司

2013年8月25日（日）恵庭市市民会館大ホールにて世界で活躍するアルトサックス奏者、渡辺貞夫のコンサート「Jazz Live Concert in ENIWA」を恵庭市教育委員会などの後援を受け、恵庭ライオンズクラブ（第50代鶴田力会長）、島松夢創館俱楽部（LC 32代会長 鏡貢代表）、恵庭ジャズクラブで構成される JAZZ LIVE ENIWA 実行委員会（会長は LC）を立ち上げ開催した。

本コンサートは恵庭ライオンズクラブが地域活性化と地元市民に音楽を楽しんでいため機会を提供すると共に、東日本大震災の原発の影響でいまだに故郷に帰れない被災者支援への願いから、前年4月から計画・運営をしてきた。前売りは完売、コンサート当日も開場と共に多くの来場者が訪れ、

恵庭市市民会館大ホール820席は一瞬で満席状態。高い期待度を主催者側は感じた。

前半に札幌の中学生21人で構成するジャズスクールクラブ SJF が数々の名曲を演奏、いきいきと若さが溢れ、時には中学生とは思えない魅力ある演奏を披露、多くの喝采を受けていた。

SJF の演奏で観客は満足感が溢れていたが、後半、渡辺貞夫率いる Sapporo Jazz Ambitious 2nd 18名による迫力ある演奏が始まると会場はさらに熱気に包まれた。

アンコールでは渡辺貞夫のソロ演奏「私のすべての愛を」披露。美しく温かい音色が、観衆を魅了した。

本コンサートは恵庭市内に震災のため避難している55名を当クラブがライブに招待、楽しいひと時

を過ごしてもらつた。

会場はチャリティーコンサートとして行い、170、166円が集まつた。また、8月4日（日）に実施した「しままつ鳴子まつり」に当クラブが出店、その収益金と当クラブの事業費を併せた額304、698円を東北被災者の支援金として恵庭市長へ9月17日寄贈した。



我々は事業活動を通じてお客様の安心と全従業員の物心両面の幸福を追求し広く地域社会へ貢献して行きます。



北海道総合保険株式会社

代表取締役 水嶋 章司

住 所：北海道恵庭市住吉町1丁目4-8

TEL 0123-33-6252 FAX 0123-33-6254

MAIL; do-hoken@river.ocn.ne.jp

6R2Z 恵庭ライオンズクラブ



リジョン特集

6R2Z



恵庭ライオンズクラブはこれらの功績を認められ前年10月10日恵庭市長より感謝状が授与された。また、東日本大震災から3年を経過した3月15日、恵庭市サッポロビール庭園ヴァルハラにおいて市内及び道内避難者を招き、親睦と交流を目的に避難者リフレッシュ事業を行政と共に行つた。



トーエイ株式会社

取締役会長 東野英満

〒061-1355 恵庭市島松寿町1丁目16番地の2
TEL 0123-36-4322 FAX 0123-36-6951
E-mail : toei@chive.ocn.ne.jp



有限会社 大野金物店

代表取締役 大野孝一

恵庭市泉町5番地
TEL 0123-32-3241 FAX 0123-34-0038

MUSOUKAN
夢創館



音楽、劇場、舞踏の公演・練習に
絵画、写真などの市民文化活動の場に利用できる
築80年の石倉小ホール（収容定員132席）
コミュニティホール・軽食喫茶併設

〒061-1352
恵庭市島松仲町1丁目2-20 (JR島松駅前)
Tel・Fax 0123-36-6050

6R2Z

リジョン特集



「地域に根差した継続事業と奉仕活動」

千歳ライオンズクラブ

P R 委員長 L 齊藤 美穂子

今年度、51周年を迎える千歳ライオンズクラブでは、初の女性会長が誕生し、「個々のリーダーシップを發揮し、前向きな奉仕活動の中で成長しよう!」のスローガンでスタートしました。

今年度の新事業として「眼鏡リサイクル」を行い、商店、企業等にリサイクルボックスを置いています。

ただいま、眠っている眼鏡を10月時点で約500個回収することができました。今後も世界中の子供たちの学習や大人たちの生活の手助けのために継続していきます。

また、継続事業として「献血活動」「支笏湖復興の森活動」「ミーナの募金活動」や、数年前から力を入れている「薬物乱用防止教室」を小・中・高生をはじめ、防衛省の新隊員様へ向けて活動をしております。近年では、法律で取

り締りが強化されていない脱法ハーブ等の事件等も多発しており、それに対する犯罪意識が薄いのも事実です。今後においても、薬物乱用防止教室の活動を、一層強化していく必要があると感じております。

青少年育成活動では、「千歳ライオンズクラブ旗争奪少年サッカー大会」「千歳市少年消防クラブ火災予防席書大会」そして第13回目を迎える千歳市内の小・中・高校の吹奏楽部等に所属する生徒が募つての「キラキラコンサート」は、毎回1000人を超える入場者となり、市民の方にも楽しんでいただける事業となっています。

今後とも市民の皆様のお役に立てる奉仕活動に取り組んでいく所存です。





リジョン特集

6R2Z

青少年交流レクリエーション活動

北広島ライオンズクラブ

PR委員長 L・竹村 画一

北広島ライオンズクラブは、北海道の中ほどに位置し札幌と千歳空港の中間にあり、近隣の恵庭ライオンズクラブをスポンサーに1969年結成し、翌70年国際認証を受け、来年、認証45周年を迎えようとしております。

「青少年交流レクリエーション」、これは児童養護施設・児童自立支援施設などの子どもたちと交流を計る目的で、各施設の先生方の協力も得ながら、毎年1、2回ほどデイキャンプ（日帰りキャンプ）に市内の施設のみなさんを交代でご招待しております。以前から、スキー遠足、ボウリング大会に海水浴といろいろなことを企画してきました。今年度は、7月、天候にも恵まれ市内児童福祉施設のお子さん36名、引率の職員

のみなさん、そして当クラブ員、十数名と今回はさらに、YCEでドイツから来てくれたカーラさんと当会長の所有の果樹園にて、さくらんぼ狩り、お弁当の昼食と日本、夏の一日を楽しみました。これら交流事業は、わが北広島ライ

オンズクラブにおける大事な柱であり、次世代を担う青少年育成を社会全体の責務と考え、青少年の育成事業をクラブの基本活動のひとつとしている当クラブにとつて、永年にわたり大切にしている社会貢献活動であります。



中でリフレッシュさせてもらっています。
これからも、われわれ北広島ライオンズクラブは、子どもの健全で自主的な生活運営を考えながら、大人からの押しつけにならないよう、温かく見守り、子どもたちの心身の健やかな成長と社会的自立を願いつつ、これらの活動によつて、地域の青少年の「生きる力」ライフスキルの一助となればと考えております。





サケの交流事業

発眼卵を岡山へ届ける

千歳中央ライオンズクラブ

P.R.委員長 L.岸田 道雄

今年で十八回を数えました。我がクラブの二大事業の一つで岡山市西大寺ライオンズクラブとの合

同事業でもあるサケの交流事業のスタートです。

これは、一月に千歳市の児童がサケの発眼卵を西大寺へ届けて現地の児童たちが飼育の学習をしながら、稚魚となるまで育て、三月に西大寺の児童が稚魚を持ち帰ります。

今年の卵は、昨年度のサケの遡り、母なる千歳川に放流する事業上が、例年になく数が少なく心配しております。卵も丈夫で元気に採卵されたそうです。

今年は岡山での飼育希望校も増え、1,300粒を届ける事となりました。



サケちゃんいらっしゃい集会

行い、しっかりと届けて来ますと決意を述べました。

一月八日出発、西大寺南小学校で”いらっしゃい集会”の中で各校、各園にそれぞれしっかりと手渡しをして、大役を果たしました。その後児童の交流会があり、交流を深めました。

歓迎夕食会では、岡山の郷土料理を堪能して眠りについた。

一月九日、観光で瀬戸大橋、与島、倉敷美観地区、岡山城、後楽園などを観光し、楽しい思い出一杯持つて無事帰千歳です。



サケの「発眼卵」贈呈式



全員で記念撮影

千歳中央ライオンズクラブ

会長スローガン「争わず 戦う」

会長 L.服部 賢二 幹事 L.田岸 稔
会計 L.山本 幸博 PR委員長 L.岸田 道雄

事務局／千歳市本町4丁目ホテルグランテラス千歳内
TEL 0123-26-3331 FAX 0123-26-2233
メールアドレス c-chuol@khaki.plala.or.jp



クラブ報告

合併3年目を迎えますます活発なアクト

札幌スノートピアライオンズクラブ

PR委員長 L・中野 祐一

私達のクラブは2クラブが合併したため、アクティビティの数が多いという特色があります。合併したとはいえ、大人数のクラブではないので準備等は大変ですが、それぞれ役割分担をして行つておられます。ここで主なアクティビティをご紹介いたします。

スノートピアLC杯少年野球大会

札幌市厚別区もみじ台地区の少年野球チームを中心としてトーナメント形式で2日間をかけて開催

しております。昨年8月の大会は8チームの参加がありました。最後に、優勝チームとLCチームで親善試合を行い、LCチームの珍プレーで大いに盛り上がり、その後、選手達とチーム指導者、保護者の皆様と焼肉パーティーを行ない、親睦を深めています。

交通安全アクティビティ

ここ数年増加傾向にある自転車事故防止のため、厚別警察署と共に自転車の安全走行の啓発活動を

行つております。本年度は上野幌西小学校にて3年生児童を対象に行いました。主に自転車シミュレーターにより安全走行、走行マナーなどを学んでいただきました。シミュレーターはゲーム感覚で操作できるので子供達には大人気ですが、高得点はなかなか出ません。しかし楽しみながら交通安全を学べるよい方法だと思います。

植樹・植林アクティビティ

オイスカ北海道との共催で毎年10月に植林事業を行つております。本年度は千歳市烏柵舞の森にて、中小学生も参加し約100名が参加し、やちだもの木等約500本を植えました。

羊ヶ丘養護園児童とのクリスマスアクティビティ

毎年12月に羊ヶ丘養護園児童を招待しクリスマスパーテイを行つております。日頃子供達が練習している踊りや歌を披露してもらい、その後おいしい料理とビンゴ

ゲームで盛り上がります。子供達には楽しんでもらえていると思いますが、私達も感動や元気をいつももらっています。





高齢者施設での 「フラワーアレンジメント制作講習会」

札幌トラストライオンズクラブ

高橋 綾子

私は、日比谷花壇に勤務しておりますが、当クラブの会員でもあることから、この度の「フラワー」アクティビティに実行委員として深く関わることができました。その模様をご報告いたします。

当クラブは、2013年12月24日、札幌市清田区にある高齢者福祉施設・ノテ福祉会「げんきの里」にて、利用者様31名をご招待し、「フラワーアレンジメント制作講習会」を開催いたしました。

これは、当日がちょうどクリスマスの象徴である赤バラ、ヒバ、松かさ、姫りんごなどを使つて卓上に置くアレンジメントを制作するものです。利用者様の中には「車椅子の方」「耳が聞こえにくい方」「片手が不自由な方」など、個性は様々でしたが、事前に席順を考える事で、問題はほとん

ど解消。私達がサポートすることで、みなさん不自由なくアレンジメント制作に、チャレンジできました。

今回のテーマは「1時間」という時間をいかに楽しむか」ということ。アレンジメントを作ることばかりに目的を置くのではなく、「この時間を存分に楽しんでいただき」という事に重点を置きました。結果は、ライオンズメンバーを含め、初対面の方が多かつたのですが、皆さんすぐに打ち解けて、会話を楽しみながら和気あいあいとした時間を過ごし、最後は一人ひとりの個性が生きた素敵なアレンジメントができ上がり参加された皆さんは満足そう。

最後に、札幌トラストライオンズクラブのロゴ入り「エコティッシュボックス」をおみやげにお持

られました。

今回の当クラブのアクティビティには、高齢者施設でのアクティビティの専門知識を持つた日比谷花壇の「フラワーファシリテーター」5名も参加し、当クラブとの素晴らしいコラボレーションができたと思いました。

高齢者施設でのフラワー・アクティビティは、過去の実験結果から「脳の活性化」「手などの機能回復」「気分の高揚」など様々な貴重な報告がなされており、今回の企画も、後日施設様には非常に感謝されました。私としては、今回の成功を機に今後もユニークで意義深い当クラブのアクティビティとしてこの企画が更に進化できればと願っております。





クラブ報告

「眼鏡リサイクル事業」

江別ライオンズクラブ
PR委員長　蔵口　武美

ライオンズ国際協会では、世界各地の近視で本が読みづらい子供達、その為仕事に従事出来ない方々、そして、お年寄りの自立した生活の手助けになるようにと、世界各地の家庭等で「眼ついているメガネ」をリサイクルする為に収集しています。

収集したメガネを「ライオンズクラブ眼鏡リサイクルセンター」で集め、各種機関を通してメガネを必要としている方々へ配布しています。

当クラブもこの活動に協賛、参加して「活用を終えたメガネ」の収集をしています。（市民・福祉・環境委員会担当）

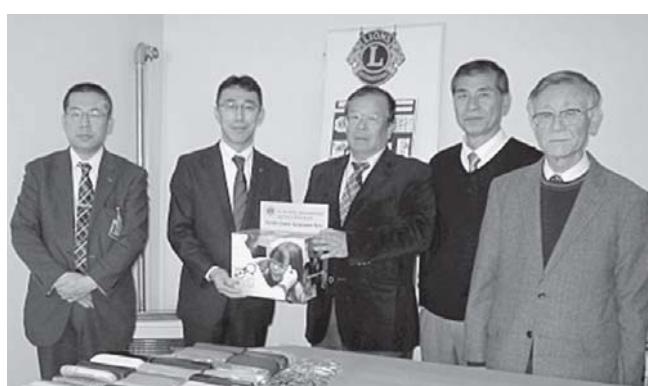
チヤリティビアパーティ会場と市内の主要な各所に「中古眼鏡回収ボックス」を設置して収集いたしました。

北陸銀行江別支店様回収分受領
回収ボックス設置場所
北陸銀行江別支店・江別市野幌公民館・江別市市民文化ホール

ボックス」を設置させていただきましたが、後日集まつた沢山の中古メガネを、嶋田支店長さんに届けて頂いた。銀行の他道内支店の行員さんにも、呼びかけて頂いたとの事で、多くの方々のご協力を頂きました。ありがとうございました。



「えぼあホール」・江別市役所・
江別総合社会福祉センター・江別市シルバー人材センター・JR野幌駅・江別市民体育館・北洋銀行
野幌中央支店・エミヤ



北陸銀行様回収分受領



回収ボックス



回収眼鏡整理



札幌アスリートライオンズクラブの結成について

札幌アスリートライオンズクラブ

会長 L 小野寺 隆彦

2014年2月19日(水) ホテルモントレエーデルホフ札幌において当クラブのチャーターナイト(認証状伝達式典・記念祝賀会)を執り行い、国際協会331-A地区87番目のクラブ設立となりました。

L 小野寺地区ガバナーが理事長を務めるフットサルチーム『エスボラーダ北海道』のスタッフやOB選手が中心となつて結成されました。

L 小野寺地区ガバナーをはじめキャビネット役員の皆様、所属するLリジョンの会長はじめ会員多数のご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

当クラブの平均年齢は、33、6歳と非常に若いライオンズクラブで、全国的にも新しい形の特徴あるクラブの誕生となりました。

当クラブの設立経緯を簡単にご説明させて頂きます。

1. フットサル大会の運営協力(企画・受付・審判など)
2. フットサル教室の開催(小学生を中心)に、フットサルの普及と、健全な心身の育成を図る事を目的とする活動を行なつてまいりました。

そして、平成25年9月16日に開催いたしました、第60回地区大会記念事業ライオンズクラブ国際協会331-A地区 第22回サル大会』(48チーム参加、総勢520名)の運営を一手に引き受け、盛大のうちに無事終了しました。

この記念事業の運営が認められたこともあり、今般『札幌アスリートライオンズクラブの奉仕活動の一翼を

イオンズクラブ』というクラブ名で独立することになりました。

このクラブ名が意味するものは、現役の選手(アスリート)、そのアスリートを支えるスタッフなど、スポーツに携わっている若者が社会貢献と

青少年育成を念頭にスポーツを通して、社会奉仕活動に汗を流していくといったことから、『アスリート』という名前を名称にしました。

若いクラブメンバーは、この組織に属することによって、通常では得難い礼節など社会教育を受ける事が出来るなど、非常に有意義な活動が出来ております。

スローガンである、『スポーツで創る笑顔と元気』をモットーに、アスリートとして青少年の健全な育成に取り組んでまいります。まだまだ経験不足のクラブですので、今後とも皆様方のご指導・ご鞭撻を何卒宜しくお願い申し上げます。





委員会報告

ライオンズクエストワークショップ&フォローアップワークショップ

ライオンズクエストの持つ意味

地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

副委員長 L=三浦 昌直

2014年1月11日（土）～12日

（日）の2日間にわたりて本年度2回目のワークショップが開催されました。足元の悪い中、今回は教頭先生も含め27名の参加をいただきました。どんなセミナーでも、最初は参加者同士、顔と名前が一致しないのもあり、どこか微妙な空気が流れるのが普通ですが、L小野寺ガバナーの軽快な挨拶で一気に和やかになりました。講師の篠田先生にバトンタッチされました。

ライオンズクエスト認定講師の篠田康人先生におかれましては、札幌でのセミナーの際には、毎回講師をご担当されていて、札幌のワークショップは、全国各地で展開されている中でも施設、バックアップ体制等整った環境だと仰っていました。『先生に先生が何かを教える』といふ光景は、最初は何かぎこちないものだらうと想像していましたが、

最初篠田講師から、『メモはとら

篠田先生の独特的な展開に、参加者、そして私たちまでもが魅せられていました。先生方の最初は硬かつた表情が、時間が経つにつれ、柔らかな感じに変つていったのが印象的でした。自分に置き換へ、学生当時こんな先生がいたら、楽しかつただろくなあと率直に思いました。

また、改めて考えさせられた事は、『ライオンズクエスト』のプログラムには、児童・生徒がこれからを『生きる力』のヒントがいっぱい詰まつていて、ワークショップに参加した先生方が、それぞれの環境に持ち帰つて、咀嚼して、改良を加えながら伝えていくものだという事です。参加した皆さんが、休憩中テキストを開きながら、いろいろ会話をしている中に、似たような話をされている方が大勢いらつしやいました。

最初篠田講師から、『メモはとら

業に出なくなつたであろう、教頭先生なども混じり、時間内にできぱきと作り上げていった光景に感心しました。掲示物を作る過程では、教える側の先生たちが、一瞬ですがそれぞの学生時代に戻つた感覚で、いろいろ話し合つていたのが印象的でした。

2日間が終わり、記念撮影を終えた頃には、参加者の全員がそれぞれ『何かをつかんだ』様子が伝わつてきました。今後様々な場面で活用していただけることを願つてやみません。



なくていですよ』と話しがあつたのに、必要な場面では大勢の参加者がペンを走らせるのがたくさん見られました。きっとこれから授業や様々な場面で、ワークショップで得られたヒントを活用していただけます。

ワークショップも2日目に入るところ、より具体的な展開となりました。模擬授業を通して、私たちも学生時代に行つた、様々な掲示物の作成を、現役の先生方、今はあまり授業に出なくなつたであろう、教頭先生なども混じり、時間内にできぱきと作り上げていった光景に感心しました。掲示物を作る過程では、皆様、そして学校現場に出向き、積極的な勧誘活動に携わつていただきました。各クラブのご担当者様には改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。



さっぽろ雪まつり期間の 献血呼びかけ協力について

地区献血・献血・環境保全委員会

委員長 L・大金 頌明

さっぽろ雪まつり会場の街頭で

の331-A地区在札35クラブの
メンバーの方々による、献血呼び
かけアクティビティに、ご協力を

頂き、御礼を申し上げます。

例年になく、気温が低い日々が

続き、厳寒の中、各クラブ1時間

に亘り、大変ご苦労様でした。

重ねて感謝申し上げます。

今回は血液センターの担当者か

らのコメントを掲載させていただ
きます。

真冬日が続き、献血協力者の減
少が懸念されるなか、「雪まつり」
献血が始まりました。

ライオンズクラブ国際協会33
1-A地区（在札クラブ）におか

れましては、例年通り、献血の呼
び掛け支援と会員および会員企業
の関係者による個人献血、そして
10万円分のホットドリンクをご提
供いただいたことに深く感謝を申
し上げます。



「雪まつり」献血における
ライオンズクラブ国際協会

331-A地区へのお礼と
今後のお願い

北海道赤十字血液センター
献血推進一部 推進課 富山様

協力が得られる場所での実施を強
く望んでいます。
以上のことから、雪まつり会場
での献血実施については来年以降
も毎年継続したいと考えているた
め、ライオンズクラブ国際協会3
31-A地区におかれまして、継
続的なご支援とご協力を賜りたく
お願い申し上げます。

また、大変不躾ながら、血液セ
ンターからライオンズクラブ国際
協会331-A地区へのお願い

○報道機関へプレスリリースの発
出（雪まつり期間中、毎日支援
されている旨の内容）

○献血会場の装飾（ライオンズク
ラブが支援されていることをア
ピールする「のぼり」「看板」等
の作成）



冬場は血液不足が慢性化してい
ることもあり、この時期の実施に
ついては、医療機関へ血液製剤を
安定的に供給するために多くの



委員会報告

「さっぽろ雪まつり会場」における献血実績 《平成 22 年～平成 26 年》

献血実施年	受付数	献血ご協力者数				中止
		200ml	400ml	計	献血量	
平成 22 年	933	14	732	746	295,600ml	187
平成 23 年	928	0	727	727	290,800ml	201
平成 24 年	1,176	30	947	977	384,800ml	199
平成 25 年	1,074	179	729	908	327,400ml	166
平成 26 年	867	37	671	708	275,800ml	159



委員会報告



第2回知的障がい者雇用促進セミナー

地区障がい者雇用促進委員会

副委員長 L・細木 直人

今期から新たに創設された「障がい者雇用促進委員会」の第2回セミナーが、平成26年2月7日にホテルモントレーエーデルホフ札幌を会場に開催されました。当日は空から雪が目につく日でした

が、57名のL皆様が集まり熱気ある中開催されました。

講演に先立ち地区ガバナーL小野寺眞悟より、知的障がい者の雇用促進をする本セミナーの意義を改めてライオンズ精神に基づくものとしての挨拶がありました。

昨年8月の第1回目のセミナーは、北海道障がい者職業センターの主任カウンセラー市川氏より障がい者雇用の現状、課題、諸制度をわかりやすく講演いただきました。

この度は、それらを実践的に取り組んでいらっしゃる、千歳LCのL吉田義博、札幌もいわLCのL横山敏章、札幌北の杜LCより現場で直接雇用支援にかかる管

理栄養士の飯田淳子氏の3名をお招きし、地区障がい者雇用促進委員会委員長L上坂隆一を座長に、パネルディスカッションを実施いたしました。

内容は、パネラーより自社紹介含め知的障がい者の雇用取組状況、雇用のきっかけ、雇用継続にあたり配慮したところ、良いところを順に、それぞれ情景が浮かぶような具体的な日々のかかわりで素晴らしいお話をしていただきました。途中フロアよりも、知的障がい者の雇用促進は人のこころを変える取り組みであることや、一緒に苦労を重ね仕事する事が企業財産であること、また言葉掛けを深く考える質問や貴重なご意見も頂きました。

「障がい者雇用促進委員会」では出前講座（委員長等）の実施、各クラブへのDVD貸出や、毎月「働く広場」の配布をはじめ、セミナー開催など様々な形で情報発信をして

います。今後とも宜しくお願ひいたします。
最後に、パネラーの皆様にはご多用にもかかわらず登壇していただき心よりお礼申し上げます。また、セミナー開催に当たり、ご高配をいただきました役員各位、並びにキヤビネット事務局の皆様をはじめ、ご参加いただいた各クラブの皆様に心より感謝申し上げます。





委員会報告

ライオンズクラブ国際協会331-A地区主催ライオンズ国際平和ポスターコンテスト入賞者表彰式が、平成26年1月25日(土)に札幌全日空ホテルにて行われました。

このコンテストは、これからの時代を担う世界中の子どもたちの平和に対する関心を高めることを目的として、ライオンズクラブ国際協会が25年以上に渡り続けられ、約100ヶ国から何百万人もの子どもたちが参加する壮大なプロジェクトで、331-A地区も昨年から参加し始め今期第2回目を終えました。

表彰式は、後援をしてくださった北海道小学校長会、札幌市教育委員会、札幌市PTA協議会の各役員の方々にもご参加いただいた中で、地区ガバナーより一人一人に賞状と記念品の図書カードが手渡されました。集まつた作品は、子供たちがさまざまな側面から世界平和を深く掘り

下された作品が多く、我々大人たちのむずかしい言葉よりも、子どもが描く一枚の絵の伝達力は、何物にも代えがたい力があると強く実感しました。

このコンテストは、これからの時代を担う世界中の子どもたちの平和に対する関心を高めることを目的として、ライオンズクラブ国際協会が25年以上に渡り続けられ、約100ヶ国から何百万人もの子どもたちが参加する壮大なプロジェクトで、331-A地区も昨年から参加し始め今期第2回目を終えました。

表彰式は、後援をしてくださった

国から何百万人もの子どもたちが参加する壮大なプロジェクトで、331-A地区も昨年から参加し始め今期第2回目を終えました。

表彰式は、後援をしてくださった

国や地域ごとに、平和に対する考え方や直面する問題は異なりますが、子どもたちの絵からそれぞれの平和の在り方を知ることができる気が致します。近い将来、このコンテストを通して感じ得た平和の在り方をライオンズメンバー皆で共有し、世界平和をテーマとしたアクティビティーの選択あるいは実行が必要不可欠となることでしょう。

今後もコンテストが続くことを切に願います。最後に応募されたお子様はじめ、保護者、学校関係者、教育関係機関ならびに多大なるご尽力を賜りましたライオンズメンバーの皆様すべての方々に、心から感謝と御礼を申し上げます。

表彰式は、後援をしてくださった

ライオンズクラブ国際協会331-A地区主催ライオンズ国際平和ポスターコンテスト入賞者表彰式が、平成26年1月25日(土)に札幌全日空ホテルにて行われました。

下された作品が多く、我々大人たちのむずかしい言葉よりも、子どもが描く一枚の絵の伝達力は、何物にも代えがたい力があると強く実感しました。

地区青少年育成・YCE委員会

委員長 L・杉岡 時治

ライオンズ世界平和ポスターコンテスト THEM:OUR WORLD, OUR FUTURE (私たちの世界、私たちの未来)



「札幌駅前地下歩行空間で
展示会が開催されました。」

3月7日(金)、8日(土)、9日

(日)に札幌駅前地下歩行空間にお

いて、展示会が開催されました。今年は、3月になつても暖かい春…というような陽気になかなかならない状況

ですが、札幌駅と大通りを結ぶ、この地下歩行空間では外の寒さと関係なく、絶え間なく人の流れがあり、それぞれの子供たちの力作に足を止め、ご覧になる方々が多数いらっしゃいました。休日には作者のご家族の皆さんもいらっしゃり、記念撮影を

している姿も見られました。





キヤビネットニュース

ライオンズクラブ国際協会331-A地区 第60回地区年次大会

年次大会は、会員の皆様が主役です。
全員参加で宜しくお願ひいたします。

地区ガバナー L小野寺 真悟

月 日		時 間	会 場
2014年 5月18日(日) <登録料> L: 8,000円 LL: 4,000円 家族会員: 4,000円	代議員登録	9:00 ~ 9:50	ホテルさっぽろ芸文館 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9551
	代議員総会	10:00 ~ 10:30	
	代議員分科会	10:30 ~ 11:30	
	代議員再開総会	11:30 ~ 12:00	
	式典登録	12:00 ~ 13:00	ニトリ文化ホール 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9571
	式 典	13:00 ~ 15:30	
	記念講演会	15:45 ~ 16:45	
	懇親会	17:30 ~ 19:00	ロイトン札幌 札幌市中央区北1条西11丁目 TEL 011-271-2711

記念講演会のご案内

●日 時 2014年**5月18日(日)** 15:45 ~ 16:45

●場 所 「ニトリ文化ホール」式典終了後引き続き開催

●講 師 松崎 一葉 氏(まつざき いちよう)

- ・筑波大学大学院医学医療系教授
- ・専門分野 産業精神医学、宇宙航空精神医学
- ・所属学会・学会役員

筑波労働局 地方労災医員
独立行政法人宇宙航空研究開発機構 招聘研究員
宇宙飛行士訓練支援専門委員会委員
日本産業衛生学会 評議員

●演 題 「困難な時代に生きる」

—宇宙飛行士に学ぶ究極のストレス耐性とは—





キャビネットニュース

ライオンズクラブ国際協会331-A地区 第60回地区年次大会組織図

国際会長テーマ

『夢を追いかけよう』

ガバナースローガン

『自由闊達』

元国際理事

杉本 忠夫 札幌ライラック

大 会 長

小野寺眞悟 札幌北の杜

大 会 顧 問

渡辺 修	美 噴
鍵谷 光三	岩見沢中央
春野 守夫	札幌もいわ
近藤富貴雄	滝川グリーン
木村 伸男	岩見沢中央
定岡 孝明	深 川
竹内 武司	札幌トラスト
岩井 淳佳	札幌アカシヤ
古谷野 環	美 噴
桶谷 賢知	札幌フロンティア
秋庭 一富	札幌エルム
滝澤 嘉門	札幌ボプラ
宮脇 寛海	恵 庭
伊藤 信賢	札幌中島
山口 富雄	札幌クラーク
庵原 宏章	札幌 東

副 大 会 長

三澤 聖一 札幌新星
安部 尚明 札幌赤レンガ

大 会 幹 事

森田 征男 札幌北の杜
大 会 会 計
水野 克也 札幌北の杜

大 会 委 員 長

杉本 拓 札幌エルム

大 会 副 委 員 長

内山謙士郎 札幌エルム

大 会 事 務 局 長

戸澤 真 札幌エルム

大 会 副 幹 事

安孫子信義 札幌北の杜
竹田 章仁 札幌北の杜
瀬戸 秀明 札幌北の杜
小松 耕治 札幌新星
佐藤 昌洋 札幌赤レンガ
佐藤 博道 札幌新星
松下 馨 札幌赤レンガ

ホストクラブ 2R1Z・2Z

会 長	幹 事
鉢 直人	小川 薫
札幌もいわ	丸尾 正美
定 山 渥	二宮 勝美
札幌まるやま	石塚代志美
札幌大通	佐々木俊幸
札幌 南	片山 賢
札幌すすきの	古川 法之
札幌北の杜	有田 真人
札幌アカシヤ	本吉 定
札幌クラーク	向井 一朗
札幌時計台	洞内 俊
札幌バイオニア	村太 悅郎
札幌羊ヶ丘	飛谷 正人
札幌グリーン	千葉 秋彦
札幌ノース	竹内 紗子
札幌わかば	岡山 豊昌
	金泉 征夫
	高橋 貫治
	大西 仁詩
	武部 孝彦

登録・受付部会

部 会 長 川合 則夫	札幌クラーク
副部会長 二宮 勝美	定 山 渥
副部会長 美田 法賢	札幌バイオニア

総務・接待部会

部 会 長 早坂 正三	札幌北の杜
副部会長 青山 隆	札幌北の杜

代議員部会

部 会 長 藤枝 靖規	札幌まるやま
副部会長 鶩田 久三	札幌大通
副部会長 千葉 秋彦	札幌羊ヶ丘

式典部会

部 会 長 谷川原友美	札幌グリーン
副部会長 高橋 貫治	札幌わかば
副部会長 佐々木正行	札幌北の杜

会場・救護部会

部 会 長 川谷 厚司	札幌アカシヤ
副部会長 片山 賢	札幌南
副部会長 上田 康夫	札幌北の杜

記念事業部会

部 会 長 甚野 章吾	札幌エルム
副部会長 諏訪 昇三	札幌時計台
副部会長 小野寺隆彦	札幌アスリート

懇親会部会

部 会 長 小屋 英明	札幌もいわ
副部会長 荒木龍太郎	札幌すすきの
副部会長 宮町 晴伸	札幌ノース



キャビネットニュース

2013-2014・GMT・GLT合同研修会

次期クラブ会長を対象に4会場で開催、 2・17の4R研修会ですべて終了

GLT地区コーディネーター L月居 吉彦

★2013-2014年度のGMT地区コーディネーターおよびGLT地区コーディネーターが主導する合同の研修会は、2013年10月24日、両コーディネーターによる協議の結果、研修対象者を各クラブの次期会長予定者に絞り、地区内6リジョンを、2Rと3R、1Rと6R、そして4Rと5Rの4つのグループに分け、L小野寺眞悟ガバナー、L森田征男キャビネット幹事の全面的な支援、L河村和義地区指導力育成・会則委員長、L鶴嶋浩二地区会員増強・エクステンション委員長およびL菊田昭文地区PR・IT委員長、さらには各リジョンのゾンチエアパーソンの協力を得て実施することと決定した。

★その第1回は、2013年12月2日、2Rと3R合同で各クラブの

第一副会長ら40余名が参加、地区キヤビネット事務局が置かれている札幌・小田ビルの8階会議室において研修会を開催。L鶴嶋浩二地区会員増強・エクステンション委員長の開会宣言、L小野寺眞悟ガバナーの挨拶を得た後、ただちに研修に入り、研修はL高野倫行GMT地区コーディネーターによる「会員増強と維持について」とL月居吉彦GLT地区コーディネーターによる「指導力育成向上について」の二つ。その二人の講師の検証後は、L三澤聖一第一副地区ガバナー(GMT管掌)とL安部尚明第二副地区ガバナー(GLT管掌)の総括コメントが行われ、L河村和義地区指導力育成・会則委員長の閉会宣言をもつて終了した。また、2014年1月20日には、1Rと6R合同で、2R・3

R合同研修会と同様、小田ビルの8階会議室にて開始にて30余名の参加を得て開催。L高野倫行GMT地区コーディネーターと仕事の都合により欠席のL月居に代わりL前川忠男GLT副地区コーディネーターが講師を務めた。

★また、2月3日には、滝川のホテル三浦華園を会場に、第5R16クラブの20数名の参加を得ての合同研修会を開催、仕事の都合により欠席のL高野に代わりL樋口信弘とL月居吉彦GLT地区コーディネーターが講師を務めたほか、L小野寺眞悟ガバナーの出席も得て、懇親会も開催した。そして、2月17日には4R15クラブ対象の研修会を、岩見沢のホテルサンプラザを会場に開催、L三澤聖一第一副地区ガバナーの開催挨拶を得て、L高野倫行GMT地区コーディネーターとL月居吉彦GLT地区コーディネーターが講師を務め、L安部尚明第二副地区ガバナーのまとめをもつて閉会の後、懇親会で親交を深め、今期のGMT・GLT合同研修会の最後となる同研修会を無事終了した。





キャビネットニュース

長い冬もいよいよ終りに近づいてきましたが、皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今回もキャビネット会議が、2014年2月20日（木）15時30分より札幌パークホテルにおいて開催されました。

キャビネット事務局長L安孫子信義の司会進行のもと地区ガバナーハ小野寺眞悟の開会宣言及び開会ゴングで始まりました。

今回のキャビネット会議開始の前に、ライオンズクラブ国際協会331-B地区前地区ガバナー・LCのL佐藤信雄、地区名誉顧問である旭川東LCのL安井克之、地区的L山田稔が、2015-2017年度国際理事候補予定者であるL安井克之のご挨拶のために訪問されました。

会議が始まり、キャビネット副幹事L竹田章仁より出席者の紹介の



後、地区ガバナーL小野寺眞悟が挨拶を行い、その後、元国際理事L杉本忠夫が挨拶を行いました。

報告事項としてキャビネット幹事L森田征男より全複合地区連絡会議・全日本レベル委員会関連報告及び331複合地区ガバナー協議会関連報告が報告されました。

次にGMT地区コーディネーターL高野倫行、GLT地区コーディネーターL月居吉彦、地区ライオンズクラブ・薬物乱用防止委員長L深川明俊、地区献血・献血・環境保全委員長L大金頌明、地区青少年育

成・YCE委員長L杉岡時治、地区PR・IT委員長L菊田昭文、地区会員増強・エクステンション委員長L鶴嶋浩二、地区年次大会副委員長L内山謙士郎よりそれぞれ活動報告がありました。

そして審議事項としてキャビネット会計L水野克也より、本年度地区会計中間決算報告が、地区会計監査委員L柏崎昭朗より本年度地区会計中間決算報告が、キャビネット幹事L森田征男より地区緊急援助資金規定改訂（案）が、地区年次大会委員長L杉本拓より第60回地区年次大会要綱並びに委員会分科会（案）及び第60回地区年次大会予算（案）並びに第60回地区年次大会銀行口座についての報告が、再びキャビネット幹事L森田征男より第60回地区年次大会代

立候補者承認の件、2014-2015年度第二副地区ガバナーハ立候補者承認の件が審議され、審議事項のすべては満場一致をもつて可決承認されました。キャビネット幹事L森田征男より331-A地区関連報告として第2回キャビネット会議議事録について、9月～12月クラブ活動実績報告、キャビネット行事報告、今後の行事予定、その他関連の報告がありました。最後に第一副地区ガバナーL三澤聖一の閉会宣言及び閉会ゴングにより第3回キャビネット會議は終了いたしました。

地区PR・IT副委員長 L中西 晃弘

第3回キャビネット会議

成・YCE委員長L杉岡時治、地区PR・IT委員長L菊田昭文、地区会員増強・エクステンション委員長L鶴嶋浩二、地区年次大会副委員長L内山謙士郎よりそれぞれ活動報告がありました。

議員会議事運営構成（案）、第60回地区年次大会議事規則（案）、2014-2015年度地区ガバナー立候補者承認の件、2014-2015年度第1副地区ガバナーハ立候補者承認の件、2014-2015年度第二副地区ガバナーハ立候補者承認の件が審議され、審議事項のすべては満場一致をもつて可決承認されました。キャビネット幹事L森田征男より331-A地区関連報告として第2回キャビネット会議議事録について、9月～12月クラブ活動実績報告、キャビネット行事報告、今後の行事予定、その他関連の報告がありました。最後に第一副地区ガバナーL三澤聖一の閉会宣言及び閉会ゴングにより第3回キャビネット會議は終了いたしました。





キャビネットニュース

「第60回地区年次大会記念事業」

札幌市民憲章制定50周年記念 モニメントが設置されました

今期の年次大会記念事業ともなつて
いる「札幌市民憲章50周年記念モニメント」が3月4日(火)札幌時計台内に設置されました。

ライオンズクラブ活動のPR、アクティビティを一般市民に告知、地域の行事の告知などが出来るパネルとして活用し、第1弾と

して3月は「第5回薬物乱用防止ポスターコンクール」の最優秀受賞作品を展示しております。4月は「ライオンズ国際平和ポスターコンテスト」最優秀作品を順次展示していきます。お近くにお立ち寄りの際は、是非ご覧頂きたく宜しくお願ひいたします。

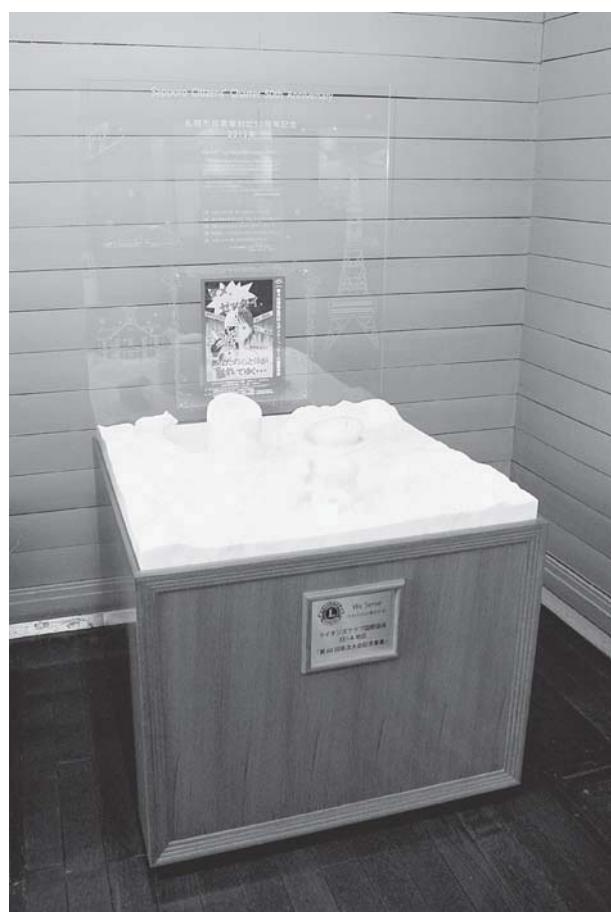
《モニメントへのポスター展示期間》

- ◆ 2014年3月：札幌市立柏丘中学校1年、安川永夏さんの作品
- ◆ 2014年4月：札幌市立手稲中学校1年、東野花音さんの作品
- ◆ 2014年5月：札幌市立向陵中学校2年、山口夢乃さんの作品

《設置場所》

札幌市時計台内

札幌市中央区北1条西2丁目
TEL 011-231-0838





新入会員のご紹介

2013-2014 年度ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

由仁ライオンズクラブ



なかむら けんいち
中村 健一

入会年月：2014年2月
スポンサー：L 大谷 健治

- 協進商事株 代表取締役
- 生年月日：1955年8月25日
- 勤務先住所
〒069-1141 夕張郡由仁町川端77番地
- TEL 0123-85-2061

滝川ライオンズクラブ



おおくぼ きよし
大久保親繁

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 芳賀美津男

- 日本生命保険相互会社 滝川営業部 営業部長
- 生年月日：1965年8月7日
- 勤務先住所
〒073-0031 滝川市栄町2丁目6-31
- TEL 0125-23-1106

新十津川ライオンズクラブ



はしもと かずまさ
橋本 和昌

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 干場 建次

- 建設業 取締役
- 生年月日：1976年4月14日
- 勤務先住所
〒073-1105 横戸郡新十津川町字花月884番地
- TEL 0125-74-2552

滝川中央ライオンズクラブ



むらかみ くにひこ
村上 邦彦

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 古館 博嗣

- 北門信用金庫 滝川北支店 支店長
- 生年月日：1957年2月22日
- 勤務先住所
〒073-0018 滝川市朝日町西2丁目1番31号
- TEL 0125-23-1111

滝川中央ライオンズクラブ



おかむら ひでし
岡村 英司

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 古館 博嗣

- ㈲クリーンモービル 取締役
- 生年月日：1964年6月7日
- 勤務先住所
〒073-0012 滝川市黄金町東2丁目16番32号
- TEL 0125-23-6404

そらちライオンズクラブ



いしだ のりこ
石田 範子

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 長田 和彦

- 愛夢留 代表
- 生年月日：1952年11月16日
- 勤務先住所
〒073-0162 砂川市西2条北1丁目1-8
- TEL 0125-54-2941

札幌もいわライオンズクラブ



いしかわ よしお
石川 由男

入会年月：2014年2月
スポンサー：L 春野 守夫

- 侑春野コンピュータ計算センター 代表取締役
- 生年月日：1954年11月23日
- 勤務先住所
〒069-0061 札幌市中央区南1条西16丁目1番地
- TEL 011-643-8377

札幌ポプラライオンズクラブ



かがみ しょうご
鏡 庄吾

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 山下 史生

- 株北海砥石商会 代表取締役社長
- 生年月日：1975年4月27日
- 勤務先住所
〒003-0008 札幌市白石区菊水8条2丁目1-13
- TEL 011-822-4584

新十津川ライオンズクラブ



みつはしたつや
三津橋達也

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 芳賀 由治

- ファインドホーム(株) 代表取締役
- 生年月日：1973年7月28日
- 勤務先住所
〒065-0024 札幌市東区北24条東18丁目4-1
- TEL 011-876-8111

札幌東ライオンズクラブ



ふたぐち まさお
二口 政男

入会年月：2014年2月
スポンサー：L 庵原 宏章

- 道央情報サービス協同組合 代表理事
- 生年月日：1950年5月24日
- 勤務先住所
〒060-0054 札幌市中央区南4条東3丁目19番地 イハラビル
- TEL 011-242-4006

札幌ライラックライオンズクラブ



かとう さとし
加藤 聰志

入会年月：2014年2月
スポンサー：L 市川 俊明

- K'Sレンタル株式会社 代表取締役
- 生年月日：1969年8月30日
- 勤務先住所
〒007-0890 札幌市東区中沼町15番地65
- TEL 011-792-0914

札幌西ライオンズクラブ



はない ひでかつ
花井 秀勝

入会年月：2014年1月
スポンサー：L 後藤田 栄貴

- フュージョン株式会社 代表取締役
- 生年月日：1951年6月5日
- 勤務先住所
〒064-0915 札幌市中央区南15条西9丁目 フュージョンビル
- TEL 011-551-8055



2013-2014 年度ライオンズクラブ国際協会331-A地区 新入会員のご紹介

江別グリーンライオンズクラブ



しもとり としひろ
霜鳥 利博

■霜鳥興業(株) 代表取締役
■生年月日: 1976年11月24日
■勤務先住所
〒067-0065 江別市ゆめみ野東町31-16
■TEL 011-676-7373

江別グリーンライオンズクラブ



さとう まさき
佐藤 正樹

■株式会社 ライト通信 支店長
■生年月日: 1960年11月1日
■勤務先住所
〒064-0804 札幌市中央区南4条西11丁目1-2第87松井ビル4F
■TEL 011-398-4380

恵庭ライオンズクラブ



みうら あきよし
三浦 昭生

■(有)恵庭メダル商会 代表取締役
■生年月日: 1965年9月25日
■勤務先住所
〒061-1447 恵庭市福住町3丁目14番21
■TEL 0123-33-4346

江別グリーンライオンズクラブ



まつなが かつや
松長 勝也

■(有)松柳苑 代表取締役
■生年月日: 1944年6月24日
■勤務先住所
〒069-0814 江別市野幌松並町10-1
■TEL 011-382-0776

恵庭ライオンズクラブ



むらもと かつお
村本 克夫

■株村本 代表取締役
■生年月日: 1938年6月8日
■勤務先住所
〒061-1414 恵庭市漁町146番地
■TEL 0123-32-2735

江別グリーンライオンズクラブ



おおのみ のりたか
大美 紀貴

■株アクティブ ワークス 代表取締役
■生年月日: 1972年3月3日
■勤務先住所
〒067-0041 江別市元江別本町8-11
■TEL 011-384-7975

訃報

心よりご冥福をお祈り申し上げます



サッポロシニアライオンズクラブ

たか はし とし あき
L 高橋 利明

2014年1月22日 (享年68歳)

1992年3月～札幌すずらんLC 入会
1999年3月～サッポロシニアLC 入会
2001年7月～同上 会長
2008年7月～結成10周年実行委員長
2012年7月～第1R第1Z ZC

江別グリーンライオンズクラブ



あらき よしひろ
荒木 佳宏

■ジブルタル生命保険(株) 営業職
■生年月日: 1963年11月5日
■勤務先住所
〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目
■TEL 011-271-3257



札幌東ライオンズクラブ

さわ や ひろ し
L 澤谷 弘司

2014年1月22日 (享年78歳)

1981年11月～札幌オーロラライオンズクラブ入会
2011年4月～札幌東ライオンズクラブ入会



札幌新星ライオンズクラブ

えんどう けんじ
L 遠藤 健二

2014年2月1日 (享年73歳)

1992年4月～札幌すずらんライオンズクラブ入会
1997年～テールツイスター
2001年～ライオンズテーマ
2002年～クラブ幹事
2003年～第二副会長
2005年～第二副会長
2006年～第一副会長
2007年～第一副会長
2008年～クラブ会長
2009年～クラブ前会長
2010年～献血・保健委員長
2011年～札幌新星ライオンズクラブチャーターメンバー



アクティビティ活動状況・会員動向

【LCIF】

LCIF拠金集計表	1月分合計	クラブ数： 8	人数： 6人	金額： 630,000 円
	2月分合計	クラブ数： 8	人数： 22人	金額： 2,266,000 円
	今期累計	クラブ数： 70	人数： 217人	金額： 21,465,000 円

【1月分】

L 新井 修（札幌フロンティア）15回目
 L 鶴嶋 浩二（札幌中島） 25回目
 L 荒木 重視（札幌すきの） 1回目
 L 外崎 大輔（札幌すきの） 1回目
 L 岡田 忠恭（札幌グリーン） 9回目
 L 織田 健一（札幌リバティ） 6回目

【2月分】

L 武田 聰（札幌フロンティア）8回目
 L 高橋 淳浩（札幌フロンティア）1回目
 L 金子 雅行（札幌中島） 5回目
 L 津村 進（札幌中島） 11回目
 L 鶴嶋 浩二（札幌中島） 26回目
 L 三木 正俊（札幌中島） 12回目
 L 小玉 享幸（札幌中島） 6回目
 L 中野 正敬（札幌中島） 5回目
 L 松田 真一（札幌中島） 5回目
 L 鬼頭 直樹（札幌中島） 5回目
 L 浅野 盛光（札幌中島） 5回目
 L 石田 利之（札幌中島） 5回目
 L 米地 理（札幌中島） 5回目
 L 山崎 厳（札幌北の杜） 1回目
 L 牧野 繁信（札幌北の杜） 1回目

L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 26回目
 L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 27回目
 L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 28回目
 L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 29回目
 L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 30回目
 L 柏崎 昭朗（岩見沢中央） 31回目
 L 山田 忠明（滝川中央） 28回目

【アクティビティ活動状況】

	1月計		2月計		13-14年度 累計	
金額アクティビティ	61件	7,123,052円	154件	9,780,786円	1000件	92,043,078円
事業資金獲得	3件	435,250円	1件	29,320円	50件	9,376,031円
労力アクティビティ	59件	1,398H	93件	2,726.5H	759件	27,498.5H
献血	6件	208,800cc	36件	394,599cc	117件	2,243,199cc
アイバンク登録者		0人		0人		94人
角膜提供者		0人		0人		0人
薬物乱用防止教室 開催件数		4件		11件		70件
薬物乱用防止教室 動員数		317名		1,456名		7,618名
使用済み切手		283,165枚		243,187枚		1,713,742枚
書き損じ葉書		1,285枚		820枚		3,771枚
使用済みプリカ		14,704枚		2,656枚		48,444枚
例会、アクティビティ等の招待者数		97名		191名		2,004名

【会員動向】

		331-A 地区						
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
期 首	LC 数	13	16	9	11	15	8	72
	会員数	421	513	336	324	452	313	2,359
	内、家族会員数	15	12	9	7	7	2	52
1月末	LC 数	14	16	9	11	15	8	73
	会員数	456	570	323	335	461	320	2,465
	内、家族会員数	15	75	9	7	6	5	117
2月末	LC 数	14	16	9	11	15	8	73
	会員数	494	568	326	336	460	323	2,507
	内、家族会員数	52	75	9	7	6	5	154
期首～2月末 会員増減数		73	55	▲ 10	12	8	10	148



2013-2014年度 ライオンズクラブ国際協会331-A地区 キャビネット行事予定表

■ 2014年 ■

月 日	行 事	場 所
4月7日(月)	ニューメンバーオリエンテーション(在籍3年未満)	京王プラザホテル
4月17日(木)	第4回キャビネット会議	札幌パークホテル
5月17日(土)	第60回年次大会会場設営	ニトリ文化ホール
5月18日(日)	第60回年次大会	ニトリ文化ホール・ホテルさっぽろ芸文館
6月6日(金)	第60回複合地区年次大会・大会式典	札幌パークホテル
7/4～7/8	第97回カナダ国際大会	カナダ・トロント

お詫びのお知らせ

1R2Z

4R2Z

札幌オーロラ

岩見沢メープル

みんなで繋ごう奉仕の絆

明るく楽しいクラブ 地域に奉仕

会長 松橋 謙一 会計 津田秀太郎
幹事 見上 弘明 PR委員長 上西 聰美

会長 野尻 清 会計 吉本 広
幹事 永安 正宣 PR委員長 本田 忠

新春の 真白き大地で ローアー斎

※前号にてPR委員会の編集ミスにより、お名前の不備がありましたので、再度掲載させていただきました。

すすきので2次会を探すためのフリーペーパー

すすきのFreeC

Freepaper

すすきの
フリーク



White Company
☎ 011-563-9955

1R2Z 札幌中島ライオンズクラブ



『創る』に挑み『造る』にこだわる 株式会社 泰進建設

創業一世紀を目指し、地域社会に根ざした総合建設会社として、さらに飛躍してまいります。

本 社 ☎ 060-0032

北海道札幌市中央区北2条東2丁目1番地16 (キヨウエイ札幌ビル内)

TEL 011-223-7601 FAX 011-223-7607

ホームページアドレス <http://www.kktaishin.jp/>

2R1Z 札幌北の杜ライオンズクラブ



健保連・日本病院会指定 人間ドック健診施設機能評価認定施設
協会けんぽ管掌健康保険の生活習慣病予防健診実施機関
特定健康診査・特定保健指導実施機関

<http://www.asuka-gp.or.jp/kenshin/>

健診内容

- 1日人間ドック ■定期健康診断 ■生活習慣病健診
- 特定健診 ■婦人科検診 ■企業(巡回)健診
- 企業特殊健康診断 ■その他各種健康診断 ■産業医

診療日

月曜日～土曜日 / 8:00～16:00

予約制

第2・第4水曜日 / レディースデイ ※女性のみ

お申込み方法

●健診は予約制となっております。事前にお電話にてご予約下さい。●受診日の一週間前までに、受診票、問診カード、ご注意事項などの必要事項を、ご自宅または勤務先へ送付いたします。

TEL:011-531-2226 FAX:011-512-3246

医療法人社団 明日佳



札幌健診センター

〒064-0810 札幌市中央区南10条西1丁目1-30 ホテルライフォート札幌5階

食事

昼食・お食事について

検査終了後、検査の内容によりホテルでのピュッフェランチ等ご利用いただけます。

宿泊

提携宿泊ホテルについて

遠方よりお越しのお客様もホテル内にある当センターなら提携ホテルの宿泊を格安にてご利用いただけます。当センター受付係までお問い合わせ下さい。



明日佳
グループ

札幌江仁会病院 | 〒064-0951 札幌市中央区宮の森1条17丁目1番25号
TEL:011-641-8813 FAX:011-643-2420

桜台江仁会病院 | 〒004-0065 札幌市厚別区厚別西5条5丁目1番1号
TEL:011-894-8181 FAX:011-894-8196

札幌宮の沢脳神経外科病院 | 〒063-0062 札幌市西区西町南20丁目1-30
TEL:011-664-7111 FAX:011-664-7649

岩見沢江仁会病院 | 〒068-0833 岩見沢市志文町297番地13
TEL:0126-25-5670 FAX:0126-22-2660

白石江仁会病院 | 〒003-0011 札幌市白石区東札幌5条5丁目2-5
TEL:011-823-5151 FAX:011-823-8290



2RIZ 札幌北の杜ライオンズクラブ



月形ライオンズクラブ

認証50周年記念式典

月 日 2014年5月31日 (土)

場 所 月形町多目的研修センター

2013-2014年度

会長スローガン

「小さな奉仕 大きな幸せ」

会長 L 笹木 英二 幹事 L 渋谷 隆

会計 L 山越 紀子 P R L 張江 円

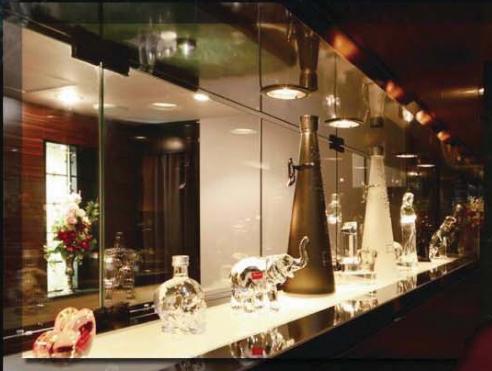
L 伊藤 力	L 神田 勝行	L 青柳 慶治
L 福居 正憲	L 亀倉 勝幸	L 平田 文義
L 相田 幸雄	L 大釜 紀夫	L 上坂 隆一
L 桜庭 誠二	L 楠 順一	L 廣野 和男
L 松山 徹	L 堀 広一	L 三浦 淳
L 中嶋真理子	L 佐藤 孝敏	(入会順)

4RIZ 月形ライオンズクラブ

遙

Lounge
haruka

■ ラウンジ はるか



悠久のもてなし、唯一無二のくつろぎを貴方に。



bar
希
のぞみ



■バー 希 (のぞみ)

SYSTEM

チャームチャージ (90分)	BOX	¥5,000
	カウンター	¥4,000
指名料		¥2,500
延長料金		¥1,000
(1名のお客様		¥1,500)
シングルチャージ		¥1,000
ウイスキー		¥6,500
焼酎		¥4,000~

(税・サービス20%)

PATY PLAN

- PMB:00まで5名様以上 (お一人様) ¥5,000
- PMB:00以降5名様以上 (お一人様) ¥6,000

* 80名様まで対応致します

■ラウンジ 遙 (はるか)

札幌市中央区南5条西3丁目 第35桂和ビル地下1階
TEL:011-513-5787 営業時間／PM7:30～AM1:00
定休日／日曜・祝日休

■バー 希 (のぞみ)

札幌市中央区南5条西3丁目 第35桂和ビル2F
TEL:011-520-1117 営業時間／PM7:00～AM1:00
●ホームページアドレス <http://www.lounge-haruka.com/> ●携帯からはこちら→



ロイトン札幌ご法要のご案内



▲仏式祭壇(写真は84,000円の祭壇です)

▲パールホール（20F）
札幌市街を眺望できる最上階のホールです。

▲和洋中折衷料理の一例(10,000円コース)

故人らしさ漂い、
家風にふさわしい想ふ会
ロイトン札幌のご法要是
様々のご要望にお応えします。

ご法要 お見積り

~20名様の場合~

*2014年3月31日までに開催の例です。

式	祭壇設置料	一式	84,000円のところ ライオンズクラブ会員様特典50%割引 42,000円
	装花 仏具 お供物(フルーツ、菓子各1台) お靈供膳 室料(法要会場) ご住職控室		
	10,000円のところ	小計	42,000円
会食	ご法要会食 和洋中会席 ビール ソフトドリンク	10,000円×20名 810円×20本 580円×10杯	200,000円 16,200円 5,800円 小計 222,000円
		合計	264,000円
		おひとり様	13,200円



ライオンズクラブ会員様特典

開催日祭壇50%割引

ご予約の際にライオンズクラブ会員様である旨をお伝えくださいませ。

※掲載の料理写真はイメージです。
※上記料金には、サービス料・消費税が含まれております。
※2014年4月以降は消費税増税に伴い金額が変更になります。
●地下鉄東西線「西11丁目駅」1番出口より徒歩約3分

ロイトン札幌
Daiwa House Group®

お問い合わせは宴会予約課まで
TEL 011-207-3315(直通)

〒060-0001札幌市中央区北1条西11丁目
<http://www.daiwaresort.jp/royton/>



医療法人社団 明日佳 札幌江仁会病院

243床 内科・リハビリテーション科・歯科・
デイケア
札幌市中央区宮の森1条17丁目1番25号
TEL 011-641-8813



医療法人社団 明日佳 岩見沢江仁会病院

250床 内科・リハビリテーション科・精神科・
重度認知症デイケア
岩見沢市志文町297番地13
TEL 0126-25-5670



医療法人社団 明日佳 桜台江仁会病院

199床 整形外科・内科・リハビリテーション科・
精神科・デイケア
札幌市厚別区厚別西5条5丁目1番1号
TEL 011-894-8181



医療法人社団 明日佳 白石江仁会病院

99床 内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・
リハビリテーション科
札幌市白石区東札幌5条5丁目2番5号
TEL 011-823-5151



医療法人社団 明日佳 札幌健診センター

企業健診・特定健診・人間ドック・各種健康診断
札幌市中央区南10条西1丁目1番30号
ホテルライフオート札幌 5階
TEL 011-531-2226



医療法人 明日佳 札幌宮の沢脳神経外科病院

99床 脳神経外科・リハビリテーション科・
脳神経内科
札幌市西区西町南20丁目1番30号
TEL 011-664-7111



社会福祉法人 明日佳 ワークトピアあすか(知的障がい者通所授産施設)

札幌市手稻区曙11条1丁目7番1号
TEL 011-685-3501

医療法人社団 明日佳 介護老人保健施設 あすかHOUSE

札幌市東区東苗穂6条3丁目564-5
TEL 011-789-0100



道外の施設の紹介

明日佳クリニック荻窪
明日佳クリニック新桜台
明日佳クリニック青葉台

明日佳クリニック府中
明日佳クリニック浦和
明日佳クリニック保土ヶ谷

医療法人優和会 埼玉野村病院
医療法人優和会 介護老人保健施設プレミエール